

# 小学校社会科

## 学年・単元一覧

### 中学年

熊本県小学校教育研究会社会科部会著

「わたしたちの熊本（上・下巻）」

### 高学年

東京書籍

「新しい社会」

学年・単元一覧（小学校社会）

※ 4月は2週目からスタート

県版(中学年)・東京書籍(高学年)対応

(熊本博物館作成)

【 】内は単元「総時数」 < >内は小単元時数 ○内は「時間数」

※ スペースの関係で、難語句への変換あり

月	第3学年 (70時間:週2時間)			第4学年 (90時間:週2.6)			月	第5学年 (100時間:週2.9)			第6学年 (105時間:週3)			月
	単元名等	小単元名等	N o.	単元名等	小単元名等	N o.		単元名等	小単元名等	N o.	単元名等	小単元名等	N o.	
4	◎ 導入 【2】	◎まちをのぞいて① ◎さあ、まちたんけんへ(見学の方法)①	3-1 (3-2)	I わたし たちの 熊本県 【11】	◎熊本県について① (1)熊本県の土地のようす③ ・住んでいる市町村 (2)熊本県の産業③ ・県の特産物 ・農業、工業 (3)熊本県の交通① ◎熊本県の特徴① (4)日本の都道府県②	4	◎写真・地球儀から① I わたし たちの 国土【20】 ○ 世界の 中の国土 <5> ○ 国土の 地形と くらし <8> 【選択:5】 ○ 国土の 気候と くらし <7> 【選択:4】	◎写真・地球儀から① (1)世界の中の国土④ ・日本の位置、国旗 ・国土の特色 ・領土の問題 (2)国土の地形の特色 ・山地や平地 ・川や湖 ③ (3)低い(高い)土地 のくらし【選択⑤】 ・岐阜県海津市 ・群馬県嬬恋村 (4)国土の気候の特色 ・つゆと台風 ・各地の気候 ③ (5)あたたかい(寒い) 土地のくらし 【選択④】 ・沖縄県・北海道	I わたし たちの 生活と 政治【19】 ○ くらしと 日本国 憲法<7> ○ 政治の しくみと 選挙<4> ○ 選択 小単元 <8> 【選択:7】	◎くらしと政治① (1)私たちのくらしと 日本国憲法⑥ ・日本国憲法 ・三つの原則 ・くらしとのつながり (2)国の政治のしくみ と選挙④ ・選挙のしくみ ・三権分立(国会… (3)子育て支援の願い (震災復興の願い) を実現する政治 【選択⑦】 ・埼玉県川口市 ・宮城県気仙沼市 ◎まとめ①	4			
	I わたし たちの住 むまちや 市【18】	(1)学校のまわり① 屋上から見て… (2)学校のまわりを じっさいに歩いて 調べよう③ (3)絵地図にしよう① (4)先生の地図と くらべてみよう① (5)学んだことを まとめよう②	凡例 3は3年 後ろの数は 通し番号  (色) 民俗 歴史 考古 美術工芸 保存科学		◎ごみの写真から① II 住み よいくらし をつくる 【24】 1 わたし たちの くらしと ごみ<12>		○ 国土の 気候と くらし <7> 【選択:4】 II わたし たちの 生活と 食料生産 【25】 ○ くらしを 支える 食料生産 <5> ○ 米づく り <8>	○ 選択 小単元 <8> 【選択:7】	II 日本の 歴史【72】 1 縄文の むらから 古墳の… <9> 2 天皇 中心の 国づくり <6>	◎歴史学習の基本 をおさえよう② ○大昔のむら…① ○板付遺跡と…① ○むらからくへ① ○巨大古墳と豪族① ○大和朝廷(大和政 権)と国土の統一② ○まとめ① ○聖徳太子の国…① ○大化の改新と…① ○仏教の力で…① ○大仏をつくる① ○大陸の文化を学ぶ① ○まとめ①				
5	1 わたし たちの住 むまち <8>	(1)市のように バスに乗って… (2)市の地図を 広げて② (3)北区のようす① (4)中央区のようす① (5)西区のようす① (6)南区のようす① (7)東区のようす① (8)学んだことを まとめよう②	1 わたし たちの くらしと ごみ<12>	6	◎ごみの写真から① (1)ごみのゆくえ① (2)集められたごみ① (3)かんきょう工場って …? ② (4)ごみをやしたあとの 灰はどうなる?② (5)熊本市のごみ しよ理のしかた② (6)(7)ごみ出しの きまり② (8)できることは…① ◎給水の写真から① (1)くらしにかかせない 水を守るために③ (2)水はどこから① (3)どうやって地下水 ができるのか②	5	II わたし たちの 生活と 食料生産 【25】 ○ くらしを 支える 食料生産 <5> ○ 米づく り <8>	○ 国土の 気候と くらし <7> 【選択:4】	○ 選択 小単元 <8> 【選択:7】	○ 大昔のむら…① ○ 板付遺跡と…① ○ むらからくへ① ○ 巨大古墳と豪族① ○ 大和朝廷(大和政 権)と国土の統一② ○ まとめ① ○ 聖徳太子の国…① ○ 大化の改新と…① ○ 仏教の力で…① ○ 大仏をつくる① ○ 大陸の文化を学ぶ① ○ まとめ①	5			
	2 熊本市 のようす 調べ <10>	(1)市のようす① バスに乗って… (2)市の地図を 広げて② (3)北区のようす① (4)中央区のようす① (5)西区のようす① (6)南区のようす① (7)東区のようす① (8)学んだことを まとめよう②			◎ごみの写真から① (1)ごみのゆくえ① (2)集められたごみ① (3)かんきょう工場って …? ② (4)ごみをやしたあとの 灰はどうなる?② (5)熊本市のごみ しよ理のしかた② (6)(7)ごみ出しの きまり② (8)できることは…① ◎給水の写真から① (1)くらしにかかせない 水を守るために③ (2)水はどこから① (3)どうやって地下水 ができるのか②		○ 国土の 気候と くらし <7> 【選択:4】	○ 選択 小単元 <8> 【選択:7】	○ 大昔のむら…① ○ 板付遺跡と…① ○ むらからくへ① ○ 巨大古墳と豪族① ○ 大和朝廷(大和政 権)と国土の統一② ○ まとめ① ○ 聖徳太子の国…① ○ 大化の改新と…① ○ 仏教の力で…① ○ 大仏をつくる① ○ 大陸の文化を学ぶ① ○ まとめ①					
6	1 わたし たちの住 むまち <8>	(1)市のようす① バスに乗って… (2)市の地図を 広げて② (3)北区のようす① (4)中央区のようす① (5)西区のようす① (6)南区のようす① (7)東区のようす① (8)学んだことを まとめよう②	1 わたし たちの くらしと ごみ<12>	6	◎ごみの写真から① (1)ごみのゆくえ① (2)集められたごみ① (3)かんきょう工場って …? ② (4)ごみをやしたあとの 灰はどうなる?② (5)熊本市のごみ しよ理のしかた② (6)(7)ごみ出しの きまり② (8)できることは…① ◎給水の写真から① (1)くらしにかかせない 水を守るために③ (2)水はどこから① (3)どうやって地下水 ができるのか②	6	II わたし たちの 生活と 食料生産 【25】 ○ くらしを 支える 食料生産 <5> ○ 米づく り <8>	○ 国土の 気候と くらし <7> 【選択:4】	○ 選択 小単元 <8> 【選択:7】	○ 大昔のむら…① ○ 板付遺跡と…① ○ むらからくへ① ○ 巨大古墳と豪族① ○ 大和朝廷(大和政 権)と国土の統一② ○ まとめ① ○ 聖徳太子の国…① ○ 大化の改新と…① ○ 仏教の力で…① ○ 大仏をつくる① ○ 大陸の文化を学ぶ① ○ まとめ①	6			
	2 熊本市 のようす 調べ <10>	(1)市のようす① バスに乗って… (2)市の地図を 広げて② (3)北区のようす① (4)中央区のようす① (5)西区のようす① (6)南区のようす① (7)東区のようす① (8)学んだことを まとめよう②			◎ごみの写真から① (1)ごみのゆくえ① (2)集められたごみ① (3)かんきょう工場って …? ② (4)ごみをやしたあとの 灰はどうなる?② (5)熊本市のごみ しよ理のしかた② (6)(7)ごみ出しの きまり② (8)できることは…① ◎給水の写真から① (1)くらしにかかせない 水を守るために③ (2)水はどこから① (3)どうやって地下水 ができるのか②		○ 国土の 気候と くらし <7> 【選択:4】	○ 選択 小単元 <8> 【選択:7】	○ 大昔のむら…① ○ 板付遺跡と…① ○ むらからくへ① ○ 巨大古墳と豪族① ○ 大和朝廷(大和政 権)と国土の統一② ○ まとめ① ○ 聖徳太子の国…① ○ 大化の改新と…① ○ 仏教の力で…① ○ 大仏をつくる① ○ 大陸の文化を学ぶ① ○ まとめ①					
7	II まちで はたらく 人びと 【20】	◎買い物について① (1)買い物調べ まとめ① (2)スーパーマーケット④	2 わたし たちの くらしと水 <12>	7	◎給水の写真から① (1)くらしにかかせない 水を守るために③ (2)水はどこから① (3)どうやって地下水 ができるのか②	7	○ 米づく り <8>	○ 国土の 気候と くらし <7> 【選択:4】	○ 選択 小単元 <8> 【選択:7】	○ 大昔のむら…① ○ 板付遺跡と…① ○ むらからくへ① ○ 巨大古墳と豪族① ○ 大和朝廷(大和政 権)と国土の統一② ○ まとめ① ○ 聖徳太子の国…① ○ 大化の改新と…① ○ 仏教の力で…① ○ 大仏をつくる① ○ 大陸の文化を学ぶ① ○ まとめ①	7			
	◎買い物について① (1)買い物調べ まとめ① (2)スーパーマーケット④	◎給水の写真から① (1)くらしにかかせない 水を守るために③ (2)水はどこから① (3)どうやって地下水 ができるのか②			○ 米づく り <8>		○ 国土の 気候と くらし <7> 【選択:4】	○ 選択 小単元 <8> 【選択:7】	○ 大昔のむら…① ○ 板付遺跡と…① ○ むらからくへ① ○ 巨大古墳と豪族① ○ 大和朝廷(大和政 権)と国土の統一② ○ まとめ① ○ 聖徳太子の国…① ○ 大化の改新と…① ○ 仏教の力で…① ○ 大仏をつくる① ○ 大陸の文化を学ぶ① ○ まとめ①					

7	1 商店の仕事 〈10〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お店の工夫</li> <li>・見学(探検)の計画</li> <li>・見学</li> <li>・インタビュー</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>(4)地下水の昔と今②</li> <li>(5)地下水を守る…①</li> <li>(6)自分たちにできることは何か…②</li> </ul>		7	○ 水産業 〈7〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>(3)水産業のさかんな地域⑦～長崎港～</li> <li>・魚のとり方</li> <li>・消費者のもとへ</li> </ul>	3 貴族の暮らし 〈3〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>○貴族と藤原道長①</li> <li>○…生まれた文化①</li> <li>○…伝わる年中行事①</li> </ul>	7
	9	2 田や畑の仕事 ※〈10〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>(3)品物はどこから①</li> <li>(4)とく色のある店③</li> <li>・写真から</li> <li>・品物ならべ</li> <li>・学習のまとめ</li> </ul>	III 自然災害から人々を守る【9】	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎トイレの写真を見て…</li> <li>(1)熊本地震のひ害①</li> <li>(2)地震が発生したら①</li> <li>(3)命を守るために①</li> <li>(4)さまざまなしえん①</li> <li>(5)熊本の水害①</li> <li>(6)水害を予測する①</li> <li>(7)水害が発生したら①</li> <li>(8)水害にそなえて①</li> <li>(9)命を自分で守る①</li> </ul>		9	○ これからの食料生産… 〈5〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>(4)これからの食料生産と私たち⑤</li> <li>・食生活の変化</li> <li>・食の安全 安心</li> <li>・安定確保</li> </ul>	4 武士の世の中へ 〈6〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>○源氏と平氏が戦う①</li> <li>○頼朝が東国を…①</li> <li>○元の大軍が…①</li> <li>○まとめ①</li> </ul>
10		A 田畑の仕事 B 工場の仕事	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎作物地図を見て①</li> <li>(1)ミカンづくりがさかんな河内町①</li> <li>(2)ミカンづくりの仕事やくふう③</li> <li>・仕事ごよみ</li> <li>・摘果</li> <li>(3)せんか場へ①</li> <li>(4)出荷されるミカ①</li> <li>(5)ミカンをしゅうかくした後②</li> <li>・木をぬくわけ</li> <li>◎学習のまとめ①</li> </ul>		IV わたしたちのまちの文化財や年中行事【8】	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎文楽の写真から①</li> <li>(1)清和文楽とは②</li> <li>(2)受けつがれてきた清和文楽①</li> <li>(3)清和文楽にたずさわる人々②</li> <li>(4)これからの…①</li> <li>(5)学習のまとめ①</li> </ul>		10	○ 暮らしをささえる工業生産 〈4〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎洗濯機と生活①</li> <li>(1)暮らしを支える工業製品③</li> <li>・工業生産の特色</li> </ul>	5 今に伝わる室町文化③
	11	III みんなの暮らしを守る【17】	<ul style="list-style-type: none"> <li>(2)はA・B選択制)</li> </ul>	V きょう土を開く【13】		<ul style="list-style-type: none"> <li>(1)清和文楽とは②</li> <li>(2)受けつがれてきた清和文楽①</li> <li>(3)清和文楽にたずさわる人々②</li> <li>(4)これからの…①</li> <li>(5)学習のまとめ①</li> </ul>	10		○ 自動車の工業 〈7〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>(2)自動車をつくる工業⑦～豊田市～</li> <li>・生産工程</li> <li>・関連工場</li> <li>・工夫と努力</li> <li>・消費者のもとへ</li> <li>・時代に合うものへ</li> </ul>	6 戦国の世から天下統一へ 〈6〉
11		1 火事から暮らしを守る〈8〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎消防靴の写真①</li> <li>(1)火事が起きたら①</li> <li>(2)消火のきょう力①</li> <li>(3)消防しよの人の一日②</li> <li>(4)地いきのきょう力②</li> <li>・消防だん</li> <li>◎学習のまとめ①</li> <li>◎道路標識の写真①</li> <li>(1)学校のまわりを</li> </ul>		VI きょう土を開く【13】	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎通潤橋の写真から①</li> <li>(1)水の出る橋①</li> <li>(2)白糸台地①</li> <li>(3)人々の生活と願い①</li> <li>(4)通潤用水の流れ①</li> <li>(5)水が通る橋「通潤橋」②</li> <li>(6)うるおう白糸台地①</li> <li>(7)今も受けつがれる通潤用水②</li> </ul>		10	○ 輸送と貿易 〈5〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>(3)工業生産を支える輸送と貿易⑤</li> <li>・製品の輸送</li> <li>・輸出入の特色</li> <li>・輸出入品の変化</li> </ul>	7 江戸幕府と政治の安定 〈6〉
	11	2 身近な地いきを調べよう〈3〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎学習のまとめ①</li> <li>◎道路標識の写真①</li> <li>(1)学校のまわりを</li> </ul>	VII きょう土を開く【13】		<ul style="list-style-type: none"> <li>(1)水の出る橋①</li> <li>(2)白糸台地①</li> <li>(3)人々の生活と願い①</li> <li>(4)通潤用水の流れ①</li> <li>(5)水が通る橋「通潤橋」②</li> <li>(6)うるおう白糸台地①</li> <li>(7)今も受けつがれる通潤用水②</li> </ul>	11		○ これからの工業生産… 〈5〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>(4)これからの工業生産と私たち⑤</li> <li>・高い技術と伝統</li> <li>・多くの中小工場</li> <li>・課題と取り組み</li> </ul>	8 町人の文化と新しい学問 〈5〉
11		1 火事から暮らしを守る〈8〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎学習のまとめ①</li> <li>◎道路標識の写真①</li> <li>(1)学校のまわりを</li> </ul>		VIII きょう土を開く【13】	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎身近な地いきを調べよう③</li> <li>・調べ学習、発表</li> </ul>		11	IV 情報化した社会と産業の発展【16】	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎情報を得る手段…①</li> <li>(1)情報産業と私たちの暮らし⑥</li> <li>・情報収集の方法</li> <li>・情報発信</li> </ul>	9 明治の国づくりを進めた人々〈7〉
	11	2 身近な地いきを調べよう〈3〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎学習のまとめ①</li> <li>◎道路標識の写真①</li> <li>(1)学校のまわりを</li> </ul>	IX きょう土を開く【13】		<ul style="list-style-type: none"> <li>◎身近な地いきを調べよう③</li> <li>・調べ学習、発表</li> </ul>	11		○ 輸送と貿易 〈5〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>(3)工業生産を支える輸送と貿易⑤</li> <li>・製品の輸送</li> <li>・輸出入の特色</li> <li>・輸出入品の変化</li> </ul>	10 世界に歩み出した日本 〈6〉

12	2 事故や事件から暮らしを守る<9>	調べよう② (2)事故を防ぐ② ・けいさつの取り組み (3)地いきの安全を守る①		VI 県内の特色ある地いきのようす【24】	◎天草・崎津の写真から① (1)ゆたかな自然を生かした天草市② (2)昔ながらの漁村崎津②		○ 情報産業と私たちの暮らし<7> ○ 情報を生かす産業<5>	・情報活用 (2)情報を生かす産業⑤ ・コンビニエンスストアでの情報活用 ・情報活用とサービス		○まとめ① ○…原爆ドーム① ○中国との戦争が…① ○戦争が世界に…① ○すべてが戦争の…① ○空襲で都市が…① ○原爆投下と戦争…① ○まとめ①	12
	1	◎学校安全マップを作ろう② ◎学習のまとめ①		1 自然かんきょうを 保ご・活用した地いき<8>	(3)入り江の奥の今富地区② ◎学習のまとめ①		○ 情報を生かす私たち<4>	(3)情報を生かす私たち④ ・情報活用のルールとマナー ・学習への活用法		○終戦直後の人々…① ○民主主義による…① ○再び世界の中へ① ○…東京オリンピック① ○変化の中の日本① ○これからの日本① ○まとめ① ○歴史学習を生かす①	1
	2	◎昔の写真から① (1)昔の熊本市① (2)道路のうつりかわりと市のようすのへんか③ ・道路の発達と… (3)これからの熊本市のまちづくり④ ・交通事故を防ぐ道路の工夫 ・人々の願い ◎学習のまとめ①	3-2 3-3	2 伝統的なぎじゅつを生かした地場産業がさかんな地いき<8>	◎登り窯の写真から① (1)荒尾市の持ちよう① (2)荒尾市と小代焼① (3)小代焼ができるまで① (4)小代焼と小袋山② (5)これからの小代焼① ◎焼き物調べ①	4-3・4・5	2	V わたしたちの生活と環境【18】 ○ 自然災害を防ぐ<6> ○ 私たちの生活と森林<6>	◎自然環境と生活① (1)自然災害を防ぐ⑤ ・様々な災害 ・地形と気候 ・国や都道府県の減災、防災の… (2)私たちの生活と森林⑥ ・白神山地の例 ・林業の様子 ・森林の働きと資源の活用	5-2 (5-3) 5-3	2
	3	◎調べよう【1】 ◎博物館って？①	(3-3) (3-4)	3 国際交流に取り組んでいる地いき<8>	◎クルーズ船の写真① (1)八代市の持ちよう とくまモンポート② (2)食文化交流① (3)外国の方とのさまざまな交流② (4)中国の北海市と① (5)県内の友好都市交流①	4-6	3	○ 環境を守る…<6> (3)環境を守る私たち⑤ ・京都市鴨川の例 (熊本県水俣市～公害をこえて) ◎学習のふりかえり①		III 世界の中の日本【14】 1 日本とつながりの深い国々<8> 【選択:3】 ○まとめ① ◎国際交流について① ○世界各地の紛争① ○国際連合で働く…① ○持続可能な社会① ○国際協力で活躍…① ○まとめ① ◎これから生きる①	2 3

70時間

90時間

100時間

105時間

# 小学校社会科

## 年間指導計画

### 中学年

熊本県小学校教育研究会社会科部会著

「わたしたちの熊本（上・下巻）」

### 高学年

東京書籍

「新しい社会」

小学校 第3学年「社会科」年間指導計画(わたしたちの熊本:上)

年間指導時数:70時間(週2時間)

(熊本博物館作成)

【】内の数字は単元総時数。<>内は小単元時数、○内の数字は所要の「単位時間数」

※ スペースの関係で、難語句への変換あり

※ 人材派遣のみもあり

月	単元名・小単元名等	主な学習内容(活動)	評価につながるキーワード	派遣授業プログラム例
4	導入【2】 ◎ まちをのぞいてみると① ◎ さあ、まちたんけんへ 出かけよう!①	○ 副読本P2~3を基に、住んでいるまちについて 知っていることを話し合う。 ○ P4~7をもとに、見学やインタビューの仕方、 メモやノートの取り方、調べ方について知る。	興味・関心、知っていることや気づきの表現、 熊本博物館(写真) 事前の連絡、見学、インタビュー、メモ、タブレットPC、 電話、手紙	3-1「博物館って、どんなところ？」 (3-2「少し昔の熊本市中心部」)
	I わたしたちの住むまちや市【18】 1 わたしたちの住むまち<8>			学習セット:黒 学習プログラム:赤
5	(1) 学校のまわりを調べよう① (屋上から見てみよう)	○ 学校の屋上など、高いところから学校の周りを 観察し、気づきを話し合う。	発見、方位磁針、方位、特色のある地形・建物、 土地利用の様子、公共しせつ	3-1の説明 前の数字「3」は、「学年:3年」 後の数字「1」は、その学年での 「通し番号」 つまり、【3年生で1番目の内容例】
	(2) 学校のまわりを調べよう③ (じっさいに歩いて調べよう)	○ 探検計画を立て、地図や写真も参考にしながら 探検に出かけ、気づきや発見を白地図や学習 シートに書き込む。	興味・関心、調べてみたいこと、探検計画、 興味・関心、方位磁針、記録・表現、役割分担、 協力、安全	
	(3) 調べたことを絵地図に まとめよう①	○ 学級で考えたマークや絵地図の決まりを用い て絵地図を作り、ミニ発表会を開く。	絵地図への記入、マーク(記号)、気づきの表現、 分かりやすく表現するアイデア、認め合い	
	(4) 先生の地図と くらべてみよう①	○ 副読本の絵地図と比べ、自分たちの地図を 見直したり正しい地図記号を理解したりする。	地図記号の意味・使い方、色分けなどの工夫	
	(5) 学んだことをまとめよう②	○ 校区の東西南北、それぞれの特徴に合わせた キャッチフレーズを考えて発表する。	思考・判断・表現、「自然がいっぱい○○のまち」	
	2 熊本市のようす調べ<10>			
	(1) 市のようすをくわしく 調べてみよう①	○ バスの行き先を基に市の広がりに関心をもち、 住むまちを市役所からの方角で表してみる。 ○ 熊本市の地図を見て、市全体の大まかな様子 (東西南北)をつかみ、土地利用や交通網など、 熊本市の様子を詳しく調べる計画を立てる。	興味・関心、八方位、熊本市役所、 わたしたちの住むまち 全体の形、東西南北の様子、気づきの表現、 調べること・調べる所・調べ方	
	(2) 市の地図を広げて②			
6	(3) 北区のようす①	○ 写真や地図で調べ、田や畑の広がりなどを 白地図やカードにまとめて話し合う。	北区の形、栽培される主な作物、ビニールハウス、 高い土地、思考・判断・表現、技能	
	(4) 中央区のようす①	○ 商店街、市役所や博物館などの公共しせつ、 昔から残る建物などについてまとめる。	中央区の位置、公共しせつ、(税金)、高いビル、 市役所、市民会館、上通、下通、思考、表現	
	(5) 西区のようす①	○ 高低差のある土地の特徴や土地利用(果樹園 や港など)の様子をまとめる。	西区の位置、金峰山、熊本港、果樹園(みかん、 なし)、思考・判断・表現、技能	
	(6) 南区のようす①	○ 写真や地図の様子をほかの区と比べ、その 特徴を白地図やカードにまとめて話し合う。	南区の位置、新幹線車両基地、川や水田、低い 土地、塚原古墳群、縮尺、思考・判断・表現、技能	
	(7) 東区のようす①	○ 写真や地図を基に、大きな道路や工場、家や 建物の多さなどの特徴について話し合う。	東区の位置、高速道路、大きな道路、トラック、 工場、店、住宅街、思考・判断・表現、技能	
	(8) 学んだことをまとめよう②	○ 熊本市の地形や土地利用の特色、交通網の 広がり、自分の発見がわかるパンフレット作り。	関心・意欲、知識・理解、表現、 キャッチフレーズ作り	
	II まちではたらく人びと【20】 1 商店の仕事<10>			
	◎ 買い物について① ※ 次時は1週間後	○ 地域にあるお店を地図で確かめ、どの店で どんな買い物をしているか予想する。	興味・関心、自分の買い物経験、お家の人の 買い物予想、1週間の買い物調べ(※)	

7	(1) 買い物調べ① ・表にまとめ、グラフ化	○ 家庭での買い物調べの結果をまとめ、どの店での買い物が多いか予想を確かめる。	興味・関心、予想、技能、思考・判断・表現
	(2) スーパーマーケット④ ・お店の工夫 ・探検計画と見学(探検) ・インタビュー、まとめ	○ スーパーマーケットについて調べたいことを話し合い協力して探検計画をまとめる。② ○ グループごとに店内探検やインタビューなどを行い、結果を記録して学校で話し合う。②	興味・関心、調べたいこと、質問したいこと、探検のきまり、班行動 思考・判断・表現、観察・記録、新たな疑問
9	(3) 品物はどこから来ているのか調べよう①	○ 品物の表示を見たり、お店の人に聞いたりして品物の産地(ふるさと)調べを行う。	表示の読み取り、インタビュー、記録
	(4) とく色のある店③	○ 物産館「火の君マルシェ」を例に、お店の工夫や農家の人が品物並べをする理由を考える。② ○ 近くのお店の工夫やよさを調べる。	店の特色、スーパーマーケットとの比較(似ているところ・違うところ)、記録・表現 思考・判断・表現、知識・理解
2 選択単元<10>		※ 「田や畑の仕事(A)」か「工場の仕事(B)」のいずれかを選択して学習。	
9	<b>A 田や畑の仕事 (選択A)</b>		
	(1) ミカンづくりがさかんな河内町②	○ 河内町でミカンづくりがさかんな理由や、自然条件を生かす工夫について考える。	土地利用、地形・環境と作物、人々の苦勞
10	(2) ミカンづくりの仕事やくふう③	○ 資料を基に仕事や工夫について調べる。 ○ 施設や設備を調べたり、摘果やマルチ栽培などについてまとめたりする。②	思考・判断・表現、他の仕事との比較、仕事暦、季節と作物、自然環境の利用、働く人々の工夫、人間の知恵
	(3) せんか場へ運ばれたミカン①	○ 選果場での仕事や働く人々の工夫について調べる。	思考・判断・表現、選果場の役割・仕事内容、仕事の意義、工夫、知識・理解
	(4) 出荷されるミカン①	○ ミカンの出荷先、他地域との関わりを調べる。	資料活用(資料の読み取り)、記録・表現
	(5) ミカンをしゅうかくした後②	○ まだ実がなる木を抜く(植え替える)理由について考え、生産者の思いや工夫を知る。	予想、思考・判断・表現、現在と将来、生産者の思い・工夫
	◎ 学習のまとめ①	○ 前時の学習をふりかえり、感想を交流しながら小単元のまとめをする。	興味・関心、思考・判断・表現、知識・理解、新たな学びへの意欲
9	<b>B 工場の仕事 (選択B)</b>		
	◎ ふりかけ(御飯の友)の写真を見て①	○ ふりかけについて知っていること、調べてみたいことなどを話し合う。	興味・関心、写真を基に予想、自分の考えを記録・表現
10	(1) 市の地図を広げて	○ 地図で工場の位置を確認し、原材料の仕入れ先を予想したり調べたりする。	図や地図帳の読み取り、思考・判断・表現、予想、自分の考えを記録・表現
	(2) ざいりょうはどこから①	○ ふりかけができるまでの工程を予想し、調べてまとめる。	興味・関心、作業工程の予想、(工場見学)、インターネット・資料調べ、記録・表現
	(3) ふりかけができるまで①	○ 予想や写真を基に詳しく調べてまとめる。②	予想、記録・表現、新たな疑問
	(4) 工場のくふう①	○ ふりかけを作ることに決めた理由や、容器の変化(ふりかけの歴史)について知る。	発案者の思いや願い、関心・意欲・態度、資料調べ、思考・判断・表現
	(5) 出荷されるふりかけ①	○ 新商品が作られる理由について考える。 ○ パッケージ包装だけでなく、ビンタイプの容器が復活した理由について考える。②	興味・関心、資料活用、思考、記録・表現、発案者の思いを現在に(現生産者の思い)
	(6) ふりかけができるまでのれきし①	○ 前時の学習をふりかえり、感想を交流しながら小単元のまとめをする。	興味・関心、思考・判断・表現、知識・理解、新たな学びへの意欲
	(7) 新しい商品③	○ 前時の学習をふりかえり、感想を交流しながら小単元のまとめをする。	興味・関心、思考・判断・表現、知識・理解、新たな学びへの意欲
◎ 学習のまとめ①	○ 前時の学習をふりかえり、感想を交流しながら小単元のまとめをする。	興味・関心、思考・判断・表現、知識・理解、新たな学びへの意欲	
<b>Ⅲ みんなのくらしを守る【17】</b>			
10	1 火事からくらしを守る<8>		
	◎ 脱ぎっぱなしの消防靴①	○ 写真を基に、気づきや疑問を話し合う。	興味・関心、気づきや疑問の発表

11	(1) 火事が起きたら①	○ 消防士が現場に早く駆けつけるための工夫について調べる。	資料の読み取り、早く駆けつけるための工夫、消防服に着替える時間の短縮、他	
	(2) 消火のきょう力①	○ 119番の電話連絡から現場に駆けつけるまでの流れ、関係機関の協力体制を調べる。	資料の読み取り(聞き取り)、記録、知識・理解、119番、指令管制室、消防署、病院、警察署、ほか	
	(3) 消防しょの人の一日②	○ 消防士が普段は何をしているのか、また、日々の努力や工夫などについて調べる。	一日の生活表の読み取り、仕事内容の理解、引き継ぎ、訓練、防火、火災予防のための仕事	
	(4) 地いきの協力②	○ 消防士だけでなく、火事に備えて日々、活動をしている地域の消防団の役割を知る。	協力と役割分担、身近な地域の防災・消防組織、消防団の現状(団員数の少なさ)	
	◎ 学習のまとめ①	○ 学習内容をまとめ、自分にできることや心構えについて話し合う(学校の消防設備調べ)。	知識・理解、自分にできる取組、安心・安全な暮らしのために気をつけること、学校消防設備	
2 事故や事件から暮らしを守る<9>				
12	◎ 道路標示の写真から①	○ 写真の表示(道路標識)が何のためにあるのか予想して話し合う。	興味・関心、「ゾーン30」、自分の予想を発表	
	(1) 学校のまわりを調べよう②	○ 学校の周りがある事故を防ぐための施設や設備機器などを調べる。	興味・関心、交通事故防止、信号機、横断歩道、命を守る施設・設備	
	◎ 事故が起きた時のきょう力のよすを調べよう①	○ 火事の時の協力体制と比べながら、事故が起きた時の連絡・連携の様子を調べる。	思考・判断・表現、連携図(関係図)、110番	
	(2) 事故をふせぐ②	○ 交通事故発生件数の変化をグラフから読み取り、事故を防ぐ警察署の取組を予想する。 ○ 交番、駐在所、派出所の役割を知る。	グラフの読み取り、全体的な傾向と特徴、交通事故防止のための取組(交通安全教育)	
	(3) 地いきの安全を守る①	○ 地域の安全を守るための取組や組織について、資料を基に話し合う。	地域の見守り隊、防犯協会、交通指導員、子どもひなんの家、PTA、交通指導、青パト	
◎ 安全マップ作りと学習のまとめ③	○ まとめとして学校安全マップを作ったり安心・安心なまちづくりサミットを開いたりする。	知識・理解、自分にできる取組、安心・安全な暮らしのためにできること、安心・安全標語		
IV わたしたちの市と生活のうつりかわり【12】				
1	◎ 昔の写真(熊本駅)から①	○ 写真からの気づきを話し合い、熊本市の昔と今の様子を比べる(家族への聞き取り)。	興味・関心、気づきの表出、道路・建物の様子、土地利用の様子(アプリ:昔の航空写真地図)	3-2「少し昔の熊本市中心部」 (3-3「伝統的工芸品」)
	(1) 昔の熊本市①	○ 家族への聞き取り調査などを基に、昔と今の熊本市の様子を比べながらまとめる。	思考・判断・表現、聞き取り、比較、道路、人口、土地利用、公共施設、市の主な出来事	
2	(2) 道路のうつりかわりと市のよすのへんか③	○ 2枚の地図を見比べて気づきを話し合い、土地利用の変化、人口の変化、公共施設の変化などを道路の発達と関係付けて調べる。	資料の読み取り、地図の見方、道路の発達、人口の変化、土地利用の様子、公共施設、熊本市の主な出来事、思考・判断・表現	
	(3) これからの熊本市のまちづくり④	○ 道路の発達によって、くらしがどのように変化するのかを考える(長所・短所)。② ○ 道路や歩道橋を作ったり無くしたりするのはどうしてなのかを考えて話し合う。②	思考・判断・表現、車線の増加、環境の変化、交通の利便性、渋滞緩和、交通事故、騒音	
3	◎ 学習のまとめ①	○ これまでの学習をふりかえり、将来の熊本市について考える。	写真や資料の読み取り、思考・判断・表現、少子・高齢化、スロープ、バリアフリー、UD、熊本市のまちづくり	
	◎ つくってみよう②「くらしのうつりかわり年表」	○ くらしの移り変わり、道具や家具の変化などを調べ、写真や説明を添えて年表にする。	興味・関心、思考・判断・表現、知識・理解	3-4「昔の道具を比べてみよう」
	◎ 熊本博物館って?【1】	○ 展示してある昔の道具調べを行い、当時のくらしや道具にこめられた工夫や知恵を学ぶ。	興味・関心、道具の工夫、生活の変化、人々の願い・苦勞・努力、将来に向けて	(3-3、3-4) ※博物館見学

小学校 第4学年「社会科」年間指導計画(わたしたちの熊本:下)

年間指導時数:90時間(週2.6時間)

(熊本博物館作成)

【】内の数字は単元総時数。<>内は小単元時数、○内の数字は所要の「単位時間数」

※ スペースの関係で、難語句への変換あり

※ 人材派遣のみもあり

月	単元名・小単元名等	主な学習内容(活動)	評価につながるキーワード	派遣授業プログラム例
	<b>I わたしたちの熊本県【11】</b>			
4	◎ 熊本県について(導入)①	○ 写真を見て気づいたことや熊本県について知っていることなどを話し合う。	興味・関心、日本における熊本県の位置、観光、産業、交通、表現、その他	
	(1) 熊本県の土地のようす③	○ 地図帳で県全体の様子、主な河川や平野、特色のある地形、八方位などをつかむ。② ○ 県内市町村、住んでいる市町村について。	興味・関心、地図帳の見方・使い方、知識・理解、地形と人口分布の関係、県庁所在地	
	(2) 熊本県の産業③	○ 住んでいる地域、県内各地で生産されている農作物について調べる。② ○ 県内工業の特色、工業地域について。	白地図、資料活用、グラフの読み取り、記録・表現、産業、農業、漁業、工業製品、電子部品、輸送用機器、生産用機器、自動車道、飛行機、船	
	(3) 熊本県の交通①	○ 県内交通網の特色を調べてまとめる。	交通、国道、自動車道、鉄道、船、空港、交通網	
	◎ 熊本県の特色(まとめ)①	○ 県の特色について学習したことを確認。	知識・理解、地形、市町村、産業、交通	
	(4) 日本の都道府県②	○ 地図帳や資料を活用し、日本の都道府県について調べたことなどを話し合う(クイズ)。	興味・関心、47都道府県名、位置、人口、都道府県クイズ、プログラミング教育との関連	
	<b>II 住みよいくらしをつくる【24】</b>			
	1 わたしたちのくらしとごみ<12>			学習セット:黒 学習プログラム:赤
5	◎ ごみ置き場の写真から(導入)①	○ 2枚のごみ置き場の写真を比べて気づいたことなどを話し合う。	興味・関心、ごみ置き場、気づきの発表	
	(1) ごみのゆくえ①	○ 収集車に乗って働く人の仕事について、資料や聞き取りからわかったことをまとめる。	資料の読み取り、仕事での役割分担・協力、要点の記録	
	(2) 集められたごみについて①	○ 燃やすごみの処理について確認し、環境工場を見学するための計画を立てる。	環境工場、24時間連続、人の体や環境への配慮、見学の視点、思考・判断	
	(3) かんきょう工場って?②	○ 副読本や見学を通して、設備の様子、ごみ処理の仕方、働く人の工夫や努力、思いや願いについて調べてまとめる。	資料調べ、見学記録、聞き取り調査、設備内各部の働き・工夫、働く人の工夫や努力、パンフレット活用	
	(4) ごみを燃やした後の灰は どうなる?②	○ 灰や埋め立てごみの処理の仕方について資料や見学などを通してまとめる。 ○ グラフの変化を読み取り、増えていたごみの量が近年減ってきた理由を予想する。	灰、埋め立てごみの種類、燃やすごみ処理との違い、処理の方法 グラフの読み取り、リサイクル、リサイクル工場	
	(5) 熊本市のごみしよ理の 仕方②	○ リサイクルなど、ごみ処理方法の移り変わりの様子を知り、ごみの量の減少理由をまとめる。 ○ 収集されずに残っているごみについて考える。	資源ごみの種類、処理の仕方(それぞれの特徴) 指定されたごみぶくろ、ルール違反シール、思考・判断・表現	
6	(6)(7) ごみ出しのきまり②	○ 収集されないごみについて、その理由やその後の市の対応について話し合う。 ○ ごみ収集カレンダー、資料や聞き取りを基にごみ出しのきまりについて調べる。	ごみ出しのきまりを守る、自覚と責任、環境衛生、(税金の無駄遣い) ごみ・資源収集カレンダー、資料調べ、家での取組、地域(ごみ出し)のきまり・協力	

	(8) 自分たちにできること①	○ 1年間のごみ処理費用を知り、自分たちにできること・くらしやすいまちづくりについて話し合う。	関心・意欲、家庭や地域の一員としての自覚、思考・判断・表現
	2 わたしたちのくらしと水<12>		
	◎ 給水の写真から(導入)①	○ 平成28年熊本地震のときの給水活動(上下水道局)を想起し、気づきや疑問を話し合う。	体験の想起、思考・判断、気づきの発表、上下水道局、給水車
	(1) くらしに欠かせない水を守るために③	○ 上下水道局の人の仕事には、どんな内容のものがあるか予想する。 ○ (見学や)資料を基に仕事の内容を調べ、水道局で働く人の思いや願いについて考える。②	安心・安全な水を届けるための仕事内容、予想 水量、水質、漏水、パンフレット調べ(他)、安全で安心な水、おいしい水
	(2) 水はどこから①	○ 水道水が家庭に届くまでの道筋を予想し、副読本や資料を基に家庭までの道筋を調べる。	自分なりの予想、雨・川、池・湖・ダム、地下水、貯水池、調整池、配水地、上水道、下水道
	(3) どうやって地下水ができるのか②	○ 地下水のでき方を図・写真・その他の資料を基に調べる。	興味・関心、思考・判断・表現、地下水、田に水をはる理由(水源涵養)
7	(4) 地下水の昔と今②	○ 資料から地下水減少の様子(事実)を知り、地下水減少の理由について考える。	グラフ・資料の読み取り、減少の理由を予想・表現、家庭や工場による過度の使用、涵養地・林の問題
	(5) 地下水を守るための取り組み①	○ 熊本市や熊本県内で行われている地下水を守るための取組について調べる。	家庭、市、連携する市町村の取組、節水のための工夫、水源涵養林、地下水プール
	(6) 地下水を守る…自分たちにできることは何かを考えよう②	○ 1日の総配水量や水を使う生活場面を基に、自分の節水(地下水を守る)方法を考える。	水を使う生活場面、グラフの読み取り、使用量の多い時間帯、思考・判断・表現、天草市の例
	Ⅲ 自然災害から人々を守る【9】		
	(1) 大きなひ害をもたらした熊本地震①	○ 写真のトイが災害用であることを知り、熊本地震などの災害当時を想起して話し合う。	興味・関心、思考・表現、マンホールトイ、自然災害、平成28年熊本地震、非常用
	(2) 大きな地震が発生したら①	○ 大きな地震が起きたときの連絡体制・協力体制について考え、調べてまとめる。	資料の読み取り、思考・判断・表現、災害対策本部、地域防災計画、情報、関係機関、避難、支援
	(3) 人の命を守るために①	○ 救助活動の写真や危機管理防災課の方の話を基に、命を守る取組について考える。	資料の読み取り、消防士、危機管理防災課、3日分の備蓄、家庭での備え
9	(4) さまざまなしえんをしてくれる人々①	○ 海上保安庁の救助活動写真などを基に、災害時における様々な支援について知る。	海上保安庁、ヘリコプター、巡視船、被災者支援、救急搬送・緊急搬送、給水、入浴提供(支援)
	(5) 大きなひ害をもたらした熊本の水害①	○ 熊本で起きた水害について調べ、死者や行方不明者が減ってきている理由について考える。	思考・判断・表現、昭和28年6.26水害、平成24年(29年)九州北部豪雨
	(6) 大きな水害を予測する①	○ 水害(災害)に関する情報を収集し、対策を行うことで減災に役立っていることを知る。	熊本市危機管理防災総室、情報収集、対策、避難情報等の発信、河川の氾濫、減災
	(7) 大きな水害が発生したら①	○ 自衛隊の救助活動写真や自衛隊員の話をもとに、災害時の救助活動について話し合う。	自衛隊、人命救助、道路の確保、がれきの撤去、新たな災害を防ぐ活動、情報収集
	(8) 大きな水害にそなえて①	○ 消防団(署)の防災訓練の写真などを基に、水害(災害)に備える取組について考える。	消防署、消防団、防災訓練、土嚢、河川の改修工事、定期的な訓練、家庭での備え
	(9) 自分の命は自分で守るために①	○ 学習をふりかえり、自分たちにできる防災の取組について考え、意見交換を行う。	思考・判断・表現、ハザードマップ、防災ハンドブック、早めの避難、3日分の…、自主防災クラブ
	Ⅳ わたしたちのまちの文化財や年中行事【9】		
	◎ 文楽の写真から(導入)①	○ 清和文楽に関わる人々や人形の写真を見て、気づいたことを話し合う。	興味・関心、気づきの表現、知りたいこと、調べたいこと、町の文化財、年中行事

10	(1) 清和文楽とは②	○ 清和文楽が行われている場所を調べ、文楽に関する大まかな情報を得る。	山都町、熊本県東部、清和文楽館、太夫・三味線・人形遣い、興味・関心	4-1「祭り用具を紹介します」
	(2) 受けつがれてきた清和文楽①	○ 清和文楽の歴史を調べ、年表にまとめたり気づきを話し合ったりする。	人形しばい、当時の娯楽、江戸時代からの…、後継者不足、清和文楽の復活、公演	
	(3) 清和文楽にたずさわる人々②	○ 自分の仕事が別にあるのにも関わらず、清和文楽にたずさわる理由を考える。	人形保存会(会長)、文楽継承の強い思い・願い、ほかの会員、地域の伝統・文化、後継者育成	
	(4) これからの清和文楽①	○ 清和文楽を受け継いでいくための工夫や努力について調べ、話し合う。	他県・海外での公演活動、地域の祭りでの披露、小中学生との交流、後継者育成、情報発信	
	(5) 学習のまとめ①	○ 清和文楽の学習をふりかえり、県内の文化財や地域に残る年中行事について調べる。	文化財、年中行事、山鹿灯籠祭り(例)、関わる人々の思いや願い	
V きょう土を開く【13】				
1 台地をうるおす<10>				
11	(1) 水の出る橋(導入)①	○ 気づきや疑問について話し合う。	興味・関心、気づき・疑問、石の橋、放水	<b>4-2の説明</b> 前の数字「4」は、「学年：4年」 後の数字「2」は、その学年での「通し番号」 つまり、【4年生で2番目の内容例】  4-2「通潤橋ができるまで」 (通潤橋支保工模型 等)
	(2) 通潤橋のある白糸台地②	○ 等高線帯を色分けし、台地の様子や特徴などをつかむ。	等高線、白糸台地、深い谷を流れる川、水の確保が難しい、稲作には適さない、水があれば米作りができる…、人々の苦労・努力	
	(3) 白糸台地の人々の生活と願い①	○ 台地の特徴から当時の人々の生活の様子や願いを想像し、副読本から読み取る。	水不足の白糸台地、昔の人々の苦労・努力、上井手、下井手、用水路、通潤用水	
	(4) 通潤用水の流れ①	○ 笹原川から通潤橋まで引いてきた水が通潤用水として台地をうるおしていることを学ぶ。	布田保之助、種山石工(肥後の石工)、石橋、通潤橋、漆喰、苦労と工夫・努力、村人のため、後世のため	
	(5) 水が通る橋「通潤橋」②	○ 台地に水を渡す問題点と、それを克服して石の橋を架けた布田保之助や石工たちの偉業について調べる。	通潤橋、通潤用水、資料・グラフの読み取り、思考・判断・表現、増えた水田・収穫、喜び	
	(6) うるおう白糸台地①	○ 通潤橋・通潤用水ができたことで、台地の人々の生活がどのように変わったか調べる。	聞き取り、田畑の面積に応じた水の配分、写真・資料活用、知識・理解、技能・表現(新聞等)、現在の人々の思い(熊本地震を経て…)	
	(7) 今も受け継がれる通潤用水②	○ 後に造られた円形分水の役割を知る。 ○ 通潤橋や通潤用水が、現在も使われていることなどを調べてまとめる。		
2 身近な地いき調べ<3>				
	◎ 身近な地域を調べよう③	○ 地域に残る昔の開発地や県内にある地域の開発事例について調べてまとめる。	パンフレット、インターネット(検索・HP)、資料、思考・判断・表現、興味・関心、人々の思い	
VI 県内の特色ある地いきのようす【24】				
1 自然かんきょうをまもる・活用した地いき<8>				
12	◎ 天草・崎津の写真から①	○ 天草・崎津の写真を見て、気づいたことや知りたいことなどを話し合う。	天草・崎津集落、崎津教会(天守堂)、漁村、観光客、興味・関心、思考・表現	
	(1) ゆたかな自然を生かした天草市②	○ 副読本の資料やグラフを基に、天草市、崎津集落の特徴について調べる。	県の南西部、盛んな漁業、漁獲量、崎津天守堂、人口、文化遺産	
	(2) 昔ながらの漁村 崎津②	○ 崎津集落も漁業が盛んであることを資料や写真から読み取り、「カケ」の役割をつかむ。	グラフの読み取り、集落独特の「カケ(船着き場)」の役割、重要文化的景観、今富地区	

	(3) 入り江の奥の今富地区②	○ 写真や図から、今富地区は干拓地であることを知り、干拓の理由について考える。	思考・判断・表現、干拓、米作り、崎津地区と今富地区の交流・協力	
	◎ 学習のまとめ①	○ 自分の身近なところにある「自然環境を生かして生活している地域」について調べる。	知識・理解、自然環境の保護・活用	
	2 伝統的なぎじゅつを生かした地場産業がさかんな地いき<8>			
1	◎ 登り窯の写真から①	○ 2枚の写真を見て、何をするための施設・設備なのかを予想して話し合う。	興味・関心、登り窯、小代焼、思考・表現	
	(1) 荒尾市の特ちょう①	○ 小代焼が作られている荒尾市の特徴について調べる。	県の北西部、福岡市の南部、小代焼、万田坑(世界文化遺産)、荒尾梨、人口、有名な場所	
	(2) 荒尾市と小代焼①	○ 様々な色や形をした焼き物(小代焼)の写真を見て、気づきを話し合う(作り方の予想)。	関心・意欲、表現、小代焼、適した土、作り方の予想(機械?手作り?)	
	(3) 小代焼ができるまで①	○ 写真や説明文を基に、小代焼の工程を詳しく調べる。	思考・判断・表現、伝統的な産業、伝統的な技術、職人(後継者)	
	(4) 小代焼と小袋山②	○ 地図を基に、小袋山の近くに窯元が多いことをつかみ、その理由を考えて話し合う。	窯元、小代焼の歴史、原料となる土、興味・関心	
	(5) これからの小代焼①	○ 陶器市を開く理由を考え、小代焼の販路を広げるためのほかの取組を調べる。	伝統的工芸品、地場産業、生産者の努力、地域の人々の協力、後継者育成	
	◎ 学習のまとめ①	○ 県内にある「伝統的な技術を生かした地場産業が盛んな地域」について調べる。	選択:天草陶磁器・肥後象眼・山鹿灯籠、興味・関心、表現	4-3「肥後のやきもの」、4-4「肥後の刀剣」 4-5「伝統的工芸品(肥後象眼)」
2	3 国際交流に取り組んでいる地いき<8>			
	◎ クルーズ船の写真から①	○ クルーズ船の写真を見て港のある場所を予想し、八代市に大きな港がある理由を話し合う。	興味・関心、思考・表現、海沿いの地域、地図帳の活用	
	(1) 八代市の特ちょう② ・くまモンポート	○ インターネットや地図帳などを活用し、八代市や港(くまモンポート)の特徴を調べる。	県内の位置、海沿い、地理的環境、人口、観光客、国際化、外国クルーズ船、外国の方との交流	
	(2) 食文化による交流①	○ 八代市には外国の料理店がたくさんあることを知り、交流の工夫について調べる。	興味・関心、特徴的な外国の料理、国旗、外国語メニュー(指さし案内シート:工夫)	
	(3) 外国の方との さまざまな交流②	○ 副読本や八代市の広報誌などを基に、外国の方との交流例について調べる。	国際交流、交流イベント、民間団体、日本語教室、中国語講座、スリーデーマーチ、相互理解	
	(4) 中国の北海市との交流①	○ 八代市と北海市との交流の歩みを、年表や写真を基に読み取る。	友好都市、茶道体験、知識・理解、表現	
3	(5) 熊本県内の 姉妹友好都市交流①	○ 住んでいる地域や県内の市町村が結んでいる姉妹友好都市交流について調べる。	国際交流、姉妹都市、友好都市、市町村広報誌、市町村HP、情報収集	4-6「熊本と外国の都市との交流」
	◎ 5年生に向けて【1】	○ 4年生の学習で印象に残っていることなどを話し合い、5年生の学習への見通しをもつ。	学習のふりかえり、新たな学びへの期待感	

全:90時間計画

【】内の数字は単元総時数。<>内は小単元時数 ○内の数字は所要の「単位時間数」

※ スペースの関係で、難語句への変換あり

※ 人材派遣のみもあり

月	単元名・小単元名等	主な学習内容(活動)	評価につながるキーワード	派遣授業プログラム例
	I わたしたちの国土【20】			
4	1 世界の中の国土<5>			学習セット:黒 学習プログラム:赤
	◎ 地球の写真・地球儀から(導入)①	○ 宇宙から見た地球の写真や地球儀から、気づき(位置・陸地・海等)や疑問を話し合う。	地図、陸地、海、世界の国々、(緯度・経度)、日本の位置、興味・関心	
	○ 地球の様子、世界の中の日本①	○ 世界の主な大陸・大洋、日本と関わりの深い国々について知っていることを話し合う。	疑問や気づきの表現、日本の周辺国、関わりの深い国々、大陸・海洋、緯度・経度	
	○ 世界の国々と国旗①	○ 世界の主な国々の名称と国旗や位置、特色などについて調べる。	地図帳、地球儀、白地図、興味・関心	
	○ 多くの島からなる日本①	○ 世界の広がりの中での日本の位置を調べる。(国土の広がりや領土)	北半球、ユーラシア大陸の東、海に囲まれた島国、緯度・経度、北海道・本州・四国・九州・大小さまざまな島、与那国島・沖ノ島・択捉島・南鳥島	
	○ 領土をめぐる問題、学習のまとめ①	○ 日本の領土の範囲と、領土をめぐる外国との問題について学ぶ。	領土、領海、領空、西之島、尖閣諸島、北方領土(歯舞群島・色丹島・国後島、択捉島)、竹島	
	2 国土の地形の特色<3>			
	○ 空から国土をながめてみよう①	○ 国土の地形の特色について、教科書に示された日本各地の上空写真などを基に話し合う。	土地の高低、山地、海岸線、平地、川、湖、火山	
	○ 国土のさまざまな地形①	○ 主な山脈・山地・平野・河川の位置と名称を調べ、地図を見ての気づきを話し合う。	南北に細長い、山脈・山地が多い、平野が少ない、海岸沿いの様子、火山	
	○ 日本の川や湖の特色①	○ 日本の主な川や湖の特色について話し合い、国土の地形の特色についてまとめる。	日本の主な川や湖の名称、河川の特徴、琵琶湖 日本の国土、地形の特色	
5	3 低い土地の暮らし 一岐阜県海津市一<5> ※ 選択学習		※ (高い土地のくらしは省略)	
	○ 堤防に囲まれた土地②	○ 海津市の土地の様子や人々の生活について考え、学習の進め方を確認する。	地形に特色のある地域、学習問題、学習の進め方、興味・関心、思考・表現、堤防、輪中	
	○ 水害とたたかってきた人々①	○ 地形と水害の関係を知り、人々が生活を守るための工夫や努力について考える。	輪中、堤防、水害、水屋、治水、水防訓練(演習)、排水機場、水防倉庫、人々の協力	
	○ 豊かな水を生かした農業①	○ 人々が豊かな水を生かし、どのような農業を行っているのか調べる。	思考・判断・表現、資料やグラフの読み取り、排水、揚水機場、パイプライン	
	○ 水を生かした生活①	○ 海津市の人々が豊かな水をどのように生活の中で生かしているか調べてまとめる。	興味・関心、思考・表現、自然を学ぶ施設、河川敷、料理、観光(産業)、レクリエーション	
	4 国土の気候の特色<3>			
	○ 四季の変化がある日本の気候①	○ 生活経験をふりかえり、日本の気候の特色について考え、学習問題を作る。	興味・関心、思考・表現、気候、四季、桜の開花、流水、場所による違い	
	○ つゆと台風、季節風①	○ 日本のつゆや台風、季節風の特徴について。	季節、時期、降水量、自然の恵みと被害、季節風	
	○ 地域によってことなる気候①	○ 教科書の資料やグラフを基に、気候と地形との関係や地域による気候の特色をつかむ。	資料の活用、降水量、気温、地域による違い、日本の気候の特色	
	5 あたたかい土地のくらし 一沖縄県一<4> ※ 選択学習		※ (寒い土地のくらしは省略)	
○ 沖縄県の家やくらしのくふう①	○ 沖縄県について知っていることなどを話し合い、くらしや産業についての学習問題を作る。	興味・関心、表現、台風の影響、気温と降水量、沖縄県の伝統的な家		
○ あたたかい気候にあった農業①	○ あたたかい気候を利用した沖縄県の農業や産業について調べる。	気温、湿度、さとうきび(沖縄の宝)、製糖工場・工程、パイナップル、シークワサー、菊の栽培(電照菊)		

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ あたたかい気候を生かした観光と沖縄の課題①</li> <li>○ 古くからの文化を守る①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 沖縄県の人々が温暖な気候をどのように生活に生かし、どんな課題があるのかを調べる。</li> <li>○ 沖縄の文化や伝統について調べ、学習のまとめとしてキャッチコピーを作る。</li> </ul>	環境、観光、野球のキャンプ地、世界遺産：首里城、伝統文化、土壌の赤土、沖縄戦、アメリカ軍用地記録、思考・表現、貿易、アジアの国々との交流、首里城、エイサー、料理、琉球舞踊、ウチナーンチュ	
	<b>II わたしたちの生活と食糧生産【25】</b>			
	<b>1 暮らしを支える食料生産&lt;5&gt;</b>			
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 給食の材料①</li> <li>○ 産地調べ①</li> <li>○ 日本の米づくり①</li> <li>○ 農産物の産地①</li> <li>○ 地図にまとめる①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 給食の写真や献立から、私たちの食べ物や日本の食料生産について考える。</li> <li>○ 3年生での産地調べを想起し、改めて食料品の産地を調べ、学習問題を作る。</li> <li>○ 日本で米づくりが盛んな地域はどこなのか、教科書の資料を基に考える。</li> <li>○ 資料やグラフを基に、野菜、果物、畜産物の生産が盛んな地域について調べる。</li> <li>○ ふだん食べている食べ物について、主な産地を地図にまとめる。</li> </ul>	興味・関心、献立、食べ物の分類、農作物、水産物、畜産物、加工食品 興味・関心、表現、産地、米、野菜、果物、畜産物、水産物 米づくり、水田、田植え、水の管理、稲刈り、耕地、パーセント(%)、収穫量 資料・グラフの読み取り、野菜、果物、畜産、生産額、割合 興味・関心、表現、産地、水田、野菜、果物、畜産、水産物、水揚げ量	
	<b>2 米づくりのさかんな地域 ー山形県庄内平野ー&lt;8&gt;</b>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 庄内平野をながめて①</li> <li>○ 地形と気候の特色①</li> <li>○ 米づくりのさかんな庄内平野①</li> <li>○ 柗津さんの米づくり①</li> <li>○ 生産性を高める米づくりのくふう①</li> <li>○ 庄内平野の米づくりを支える人たち①</li> <li>○ おいしい米を全国に①</li> <li>○ 米づくり農家のかかえる課題と新しい取り組み①</li> <li>○ これまでの学習をふりかえる①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平野の写真を見て、気づきや疑問を話し合う。</li> <li>○ 土地利用図やグラフを基に、庄内平野の地形や気候の特色をつかむ。</li> <li>○ 写真やグラフを基に、庄内平野の米づくりに関する学習問題を作る。</li> <li>○ 米づくりの進め方(仕事内容)について知る。</li> <li>○ 農家の人々が、米の生産性を高めるためにどのような工夫をしているか調べる。</li> <li>○ 農家の人々を支える組織や品種改良などの工夫について知る。</li> <li>○ 作られた米が消費者に届けられるまでの流れ(流通過程)を調べる。</li> <li>○ 農家の人々が抱える課題と、課題解決に向けた新しい取組について考える。</li> <li>○ 学習をふりかえり、米づくりにたずさわる人々の工夫や努力を表にまとめて話し合う。</li> </ul>	山形県、庄内平野、思考・判断・表現、米づくりが盛んな理由 土地利用図、降水量、平均気温、日照時間、防砂林、夏の季節風(宝の風)、種まきじいさん(鳥海山)耕地、水田の割合、米の生産量、仕事の内容、1アール(a)、興味・関心、思考・判断・表現 専業農家、カントリーエレベーター、作業暦、人々の協力 生産性、用水路、排水路、水の調節、耕地整理、手作業から機械化へ、コンピュータ管理、労働時間 農業協同組合(JA)、営農指導員、農業試験場、品種改良、作付面積 カントリーエレベーター内部の施設・設備、農業、肥料、山居倉庫、袋の表示、輸送、販売、費用 生産量と消費量、転作、農作業の共同化、環境、働く人の数(就業人口)、消費者との結びつき 知識・理解、表現、土地利用図、カントリーエレベーター、品種改良、生産性、費用、転作、地形、気候	5-1 「昔の米作りの一年間：熊本版」プログラム 5-1の説明 前の数字「5」は、「学年：5年」 後の数字「1」は、その学年での「通し番号」 つまり、【5年生で1番目の内容例】
	<b>3 水産業のさかんな地域&lt;7&gt;</b>			
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 魚を消費する日本①</li> <li>○ 魚を集めてとるまきあみ漁①</li> <li>○ 長崎漁港から食卓へ①</li> <li>○ つくり育てる漁業①</li> <li>○ すり身からかまぼこを作る①</li> <li>○ 日本の水産業がかかえている課題①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 食生活と水産業に関する学習問題を作る。</li> <li>○ 漁業の分類と、長崎漁港の近海で行われている「巻き網漁」について知る。</li> <li>○ 漁船が水揚げした魚が消費者に届けられるまでの流れ(流通過程)を調べる。</li> <li>○ 養殖漁業や栽培漁業など、つくり育てる漁業について調べる。</li> <li>○ 長崎漁港周辺での水産加工品と、加工品生産に関わる人々の工夫や努力を知る。</li> <li>○ 水産業に関わる人々が抱える課題と課題解決に向けた取組について考える。</li> </ul>	水産業、大陸棚、暖流・寒流、プランクトン 遠洋漁業、沖合漁業、沿岸漁業、巻き網漁、船団、魚群探知機、情報、集魚灯、水揚げ 漁港、魚の仕分け、自動選別機、魚市場、せり、保冷機能、トラック、輸送、全国へ、価格 養殖・栽培漁業、赤潮(プランクトンの大量発生)、漁業に関わる人々の工夫と努力 すり身、かまぼこ、市役所や飲食店との協力、水産加工、ロゴマーク作り(「長崎かんぼこ王国」) 知識・理解、表現、200海里水域、水産資源、漁場の環境、働く人の数、かつお・まぐろ(遠洋)	

	○ プレゼンテーションソフトを使ってまとめる。①	○ 学習をふりかえり、水産業に関わる人々の工夫や努力をプレゼンテーションソフトでまとめる。	知識・理解、表現、プレゼン、水産業、水揚げ、養殖・栽培漁業、水産加工、200海里水域
	4 これからの食糧生産とわたしたち<5>		
9	○ 日本の食糧生産をめぐる課題①	○ 農業や漁業の課題や日本の食料自給率を基に食料生産に関する学習問題を作る。	生産量と消費量、外国産の食品、価格の比較、食料自給率、思考・表現
	○ わたしたちの食生活の変化と食料生産①	○ 食生活の変化が食料生産に与える影響について考える。	食生活の変化、和食・洋食、食料品の輸入量、1日あたりの食べ物別の割合、食品ロス
	○ 食の安全・安心への取り組み①	○ 食の安全・安心を守るための取組について調べ話し合う。	興味・関心、思考・表現、トレーサビリティ、輸入食品検査、検疫所、衛生管理、環境への負担
	○ 食料を安定して確保する①	○ 食料の安定確保に向けた取組について知る。	産業別人口、土地利用の変化、地産地消、自給率
	○ これからの食料生産について考える。①	○ 学習をふりかえり、安全・安心な食糧確保と自給率を高める新たな取組について考える。	食料自給率、トレーサビリティ、地産地消、持続可能、農業や水産業の新たな取組
	Ⅲ わたしたちの生活と工業生産【21】		
	1 くらしを支える工業生産<4>		
	◎ わたしたちの生活をとりまく工業製品①	○ 工業製品の進化と生活様式の変化について話し合う(洗濯機の例)。	興味・関心、表現、工業、工業製品、生産額
	○ わたしたちの生活に役立つ工業製品①	○ 身の周りの工業製品に関する気づきを話し合い学習問題を作る。	興味・関心、表現、製品の種類、生産場所、日本各地の工業製品
	○ 日本の工業生産の特色①	○ グラフや地図を基に、日本の工業生産の特色を考える。	資料の読み取り、グラフの比較、大工場、中小工場、工業地域・工業地帯、思考・表現
	○ 工業のさかんな地域の分布と特色①	○ 工業の盛んな地域の特色を調べてまとめる。	工業、工業生産、工業地域・工業地帯、太平洋ベルト、内陸部の工業地域
	2 自動車をつくる工業<7>		
10	○ 変わってきた自動車①	○ 自動車作りの移り変わり(変遷)を知り、その理由について考える。	乗用車、自動車、形、燃費、排出ガス、普及率、生産台数、工場、関連工場
	○ さかんな自動車工業①	○ 自動車工場に関する学習問題を作る。	工業生産額、機械工業、輸送用機械、割合、環境
	○ 自動車を組み立てる工場①	○ 自動車の生産工程や、正確に組み立てる工夫について調べる。	思考・判断・表現、資料の読み取り、組み立てライン、正確さを確保する工夫、消費者の注文(ニーズ)
	○ 自動車の部品をつくる工場①	○ 自動車作りに必要な部品が、どこでどのように作られているのか調べる。	興味・関心、思考・表現、工場と関連工場、東日本大震災の影響
	○ 世界とつながる自動車①	○ 完成した自動車が、どのようにして世界中の消費者に届けられるのか調べる。	国内での流通過程、原料の輸入、製品の輸出、海外への輸送から現地生産へ、販売店、課題
	○ 人々の願いに合わせた自動車開発①	○ 消費者の願いや思いが、どのように新車開発に生かされているのか調べる。	思考・判断・表現、環境への配慮、燃料電池、安全・安心、リサイクル、電気自動車、自動運転
	○ 新聞にまとめる①	○ 学習をふりかえり、日本の自動車作りのよさや工夫を新聞形式にまとめる。	知識・理解、表現、組み立てライン、関連工場、現地生産、世界へ、環境への配慮、安全・安心
	3 工業生産を支える輸送と貿易<5>		
	○ 工業製品の輸送と日本の貿易①	○ 自動車工業の学習や教科書の写真を基に、日本の輸送や貿易に関する学習問題を作る。	思考・表現、輸送、トラック、船、鉄道、飛行機、貿易、輸出・輸入
	○ 全国へ運ばれる工業製品①	○ 工場で作られた製品が、どのようにして全国へ運ばれるのか調べて話し合う。	貨物輸送、トラックターミナル、運輸、輸送手段(組み合わせ)、日本の主な交通網、運輸
	○ 日本の輸入の特色①	○ 資料を読み取り、日本の輸入の特色を考える。	輸入量、輸入相手国、原油、輸入額、国内生産量
	○ 日本の輸出の特色①	○ 資料を読み取り、日本の輸出の特色を考える。	輸出相手国、機械類、輸出入のバランス、貿易
	○ これからの社会に向けて①	○ 原料や資源の多くを輸入に頼っている日本が、今後どのような取組をしたらよいか考える。	世界の国々との結びつき、再生可能エネルギー、環境・人(生命)への配慮

	4 これからの工業生産とわたしたち<5>		
11	○ 日本の工業生産の特色①	○ 写真やグラフを基に日本の工業生産の特色をふりかえり、関連する学習問題を作る。	大工場と中小工場の生産額、伝統を生かした工業、高い技術を生かした中小工場、思考・表現
	○ 昔から伝わる工業生産①	○ 北陸地方の、昔から伝わる技術を生かした工業生産について調べる。	興味・関心、伝統的な工業、産地ブランド、北陸工業地域、高岡銅器、輪島塗
	○ 高い技術をほこる工場が集まる大田区①	○ 大田区の中小工場には、どのような製品作りの工夫や努力があるのか調べる。	金属加工、世界に誇る高い技術、他の工場との協力、オンリーワン、情報交換、環境整備、海外からの注文
	○ 日本の工業生産の課題①	○ 日本における工業生産の課題を考える。	輸入に頼る原材料、海外進出、就業人口、高齢化
	○ 話し合っ ノートにまとめる①	○ 学習をふりかえり、日本の工業生産のよさや課題解決に向けた工夫や取組をまとめる。	産地ブランド、優れた技術、技術の伝承、持続可能な社会、高品質、環境・生命に配慮した製品作り
	IV 情報化した社会と産業の発展【16】		
	1 情報産業とわたしたちのくらし<7>		
12	◎ わたしたちをとりまく情報①	○ マスメディアの種類と情報伝達の方法について話し合う。	興味・関心、情報、発信、受信、メディアの特徴、表現
	○ テレビから 伝えられる情報①	○ テレビから得ている情報やニュース番組について話し合い、放送局の役割を考える。	興味・関心、ニュース番組、情報、マスメディア、何のため・誰のため、情報活用、放送局
	○ ニュース番組をつくる現場①	○ 放送局がどのようにして情報を集めているか話し合い、学習問題を作る。	興味・関心、思考・表現、予想、情報収集の方法、伝える方法、視聴者
	○ ニュース番組をつくるための 情報収集①	○ ニュース番組を作るため、放送局がどのようにして情報を集めているのか調べる。	情報収集、インターネットの活用、編集会議、取材、編集（編集長）、正確さ、公正さ、人権への配慮
	○ 集めた情報を番組にして とどける①	○ ニュース番組を制作する流れや工夫を知り、その目的をつかむ。	写真や資料の読み取り、思考・表現、原稿、映像、編集、放送、伝えるべきことを正確にわかりやすく
	○ 情報を上手に生かす①	○ テレビからの情報と影響について考える。	政見放送、コマーシャル、報道被害、情報選択
	○ フローチャートにまとめて 話し合う①	○ 学習をふりかえり、放送局から情報が届くまでの流れをフローチャート形式にまとめる。	マスメディア、情報収集、取材、選材、編集、正確さ、公平さ、報道被害、表現、意見交流
	2 情報を生かす産業<5>		
	○ くらしをささえる産業と 情報の活用①	○ くらしを支える産業では、情報をどのように生かしているのか話し合い、学習問題を作る。	写真や資料の読み取り、思考・表現、人工知能(AI)、コンビニエンスストアの例、電子マネー
	○ 情報を活用して はん売する①	○ コンビニエンスストアでは、販売のために情報をどのように活用しているのか調べる。	POSシステム、バーコード、タブレットでの発注、ポイントカード、個人情報、情報を基に商品開発
○ 情報を生かしてものを 運ぶ①	○ 商品をコンビニエンスストアに正確に届けるために、情報がどのように活用されているか調べる。	コンビニ、本部、製造工場、配送センター、情報管理、カーナビゲーションシステム、災害時の対応	
○ 情報の活用によるサービス の広がり①	○ 販売の仕事では、情報通信技術をどのように活用してサービスを広げているのか話し合う。	情報通信技術(ICT)、チケット購入、公共料金の支払い、行政サービス、複合機、他業種との連携	
○ 関係図にまとめる①	○ 学習をふりかえり、コンビニエンスストアが情報を活用している例を関係図にまとめる。	思考・表現、人工知能(AI)、情報通信技術(ICT)、カーナビゲーションシステム、他業種との連携	
	3 情報を生かすわたしたち<4>		
1	○ あふれる情報①	○ 普段の生活の中で、様々な情報をどのように利用しているか話し合い、学習問題を作る。	興味・関心、思考・判断・表現、SNS、情報の多様化、長所(学習・災害情報)、短所(人権侵害・犯罪)
	○ 情報活用の ルールやマナー①	○ 情報を活用したり発信したりする際のルールやマナーについて考え、話し合う。	情報活用のルールとマナー、個人情報、オンライン、情報の取捨選択、正しい判断、相手意識
	○ 調べ学習とインターネット①	○ インターネットで調べ学習をする際の注意点や心構えについて話し合う。	情報活用、メディアリテラシー、自他の権利の尊重
	○ 情報の活用について 話し合う①	○ 情報を適切に活用するため、学習をふりかえり特に大事だと思うことについて話し合う。	思考・判断・表現、情報活用、メディアリテラシー、情報モラル、情報活用宣言(みんなで守ろう)

V わたしたちの生活と環境【18】			
1 自然災害を防ぐ<6>			
1	◎ 自然環境とかかわっていく大切さ①	○ 世界自然遺産や大気汚染の写真を基に、生活と自然環境の関わりについて考える。	興味・関心、思考・表現、世界遺産、自然災害、公害、生活との関わり
	○ 自然災害が多い日本の国土①	○ 生活・学習経験(情報)を基に、日本で起きる自然災害に関する学習問題を作る。	経験の想起、関心・意欲、思考・表現、自然災害、地震、津波、水害、噴火、防災・減災の取組
	○ 地震災害への取り組み①	○ 地震が起きる仕組みを理解し、減災のための取組について調べる。	平成28年熊本地震、各地の震災、プレート境界、断層、耐震、政府、省庁、緊急地震速報、津波
	○ 津波災害への取り組み①	○ 津波が発生する仕組みを理解し、減災のための取組について調べる。	東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)、プレート、津波警報、防潮堤、津波記念碑、伝承、訓練
	○ 風水害への取り組み①	○ 風水害に関して見たり聞いたりした情報を交流し、減災のための取組について調べる。	平成29年九州北部豪雨、令和2年7月(熊本)豪雨、土砂災害、砂防ダム、ハザードマップ、避難訓練
	○ 火山の噴火や大雪への取り組み①	○ 噴火や大雪による被害を減らしたり防いだりする取組について調べ、学習のまとめをする。	気象庁、常時観測火山(50)、活火山、警報、備え、道路凍結、なだれ、減災設備、情報、意識、行動
2 わたしたちの生活と森林<6>			
2	○ 日本の森林①	○ 日本での森林の広がりを調べ、森林の役割などについて話し合う。	国土のおよそ3分の2、森林の割合、土地利用、森林の働き・役割、課題、思考・表現
	○ 森林とのかかわり①	○ 天然林と人工林の比較を基に話し合い、森林に関する学習問題を作る。	関心・意欲、思考・表現、比較、天然林、人工林、環境、水、空気
	○ 貴重な天然林・白神山地①	○ ぶなの林が広がる白神山地を例にして、森林の働きを調べる。	世界自然遺産、生き物のすみか・食料、川の源流、空気の浄化、豊かな環境、生活との関わり、表現
	○ 木材をつくり出す森林①	○ 人工林を育て、森林を利用して働く人々の工夫や努力について考える。	秋田杉、森林資源、森林組合、林業、植林、間伐、木材、燃料、バイオエネルギー、輸入、就業者数
	○ さまざまな森林のはたらき①	○ 教科書の図を基に森林の働きを見直し、森林資源がどのように利用されているのか考える。	木材として、様々な製品、災害を防ぐ(防風・雪・砂)、空気の浄化、衣・食・住、水源林、森林管理
○ 守っていききたい森林①	○ 学習をふりかえり、森林の働きや森林・環境を守る取組などをまとめる。	知識・理解、思考・判断・表現、天然林、人工林、林業、環境や生活との関わり	
3 環境を守るわたしたち<6>			
3	○ 豊かな水資源をもつ京都市①	○ 京都市・鴨川の変化の様子について話し合い、環境に関する学習問題を作る。	写真資料の比較・読み取り、思考・表現、きれいになった鴨川の水、川の汚れの原因、BOD
	○ 生活が便利になる一方で①	○ 鴨川の水が汚れた原因を調べる。	高度経済成長、工場・生活排水、公害、被害、環境
	○ 美しい鴨川を取りもどすために①	○ 鴨川を美しい川にもどすために、京都市がどのような取組を行ったのか調べる。	市民・職人の意識、友禅染、法律、下水道の整備、工場排水の規制、国・市・工場(企業)の連携
	○ 取りもどした環境を守るために①	○ これからも美しい鴨川を守り続けていくための取組や課題について考える。	鴨川を美しくする会(市民団体)、川に親しむイベント、鴨川流域ネットワーク、条例、意識と行動、思考・表現
	○ つながりを考えて話し合う①	○ 学習をふりかえり、市民・職人・行政職員などの立場で川の環境を守る取組を話し合う。	思考・判断・表現、公害、法律、条例、意識と行動
○ 学習を広げて調べる①(公害をこえて)	○ 熊本県水俣市の人々による「環境にやさしいまちづくり」に向けた取組を学ぶ。	(現地学習)四大公害病、水銀、工場排水、命と環境、新たな学びへの意欲(6年生に向けて)	

小学校 第6学年「社会科」年間指導計画(東京書籍)

年間指導時数:105時間(週3時間)

(熊本博物館作成)

【】内の数字は単元総時数。<>内は小単元時数 ○内の数字は所要の「単位時間数」

※ スペースの関係で、難語句への変換あり

※ 人材派遣のみもあり

月	単元名・小単元名等	主な学習内容(活動)	評価につながるキーワード	派遣授業プログラム例
	<b>I わたしたちの生活と政治【19】</b>			
	1 わたしたちの暮らしと日本国憲法<7>			
4	◎ 2枚の写真から(導入)① ○ 暮らしの中の法やきまり① ○ 日本国憲法の考え方① ○ 暮らしの中の 基本的人権の尊重① ○ 暮らしの中の 国民主権① ○ 暮らしの中の 平和主義① ○ 学習問題のまとめ①	○ 写真を基に政治と暮らしの結びつきを話し合う。 ○ 身近な法やきまりと日本国憲法について知る。 ○ 日本国憲法の考え方について学び、憲法に関する学習問題を作り、学習の進め方をつかむ。 ○ 基本的人権の尊重の考え方が、政治を通して生活の中にどのように生かされているか調べる。 ○ 国民主権の考え方が、政治を通して生活の中にどのように生かされているか調べる。 ○ 平和主義の考え方が、政治を通して生活の中にどのように生かされているか調べる。 ○ 私たちの生活の中で生かされている憲法の考え方や具体的な場面についてまとめる。	関心、政治、国会、裁判所、選挙、学校、市役所 交通ルール、法、条例、日本国憲法、興味・関心 興味・関心、思考・表現、基本的人権、国民主権、 平和主義、生活とのつながり 基本的人権の尊重、市役所の取組(例)、標語、 ユニバーサルデザイン(UD)、権利と義務 国民主権、情報公開制度、参政権、選挙権、 日本国憲法前文、象徴天皇、国事行為 平和主義、尼崎市の例、核兵器廃絶平和都市宣言、 日本国憲法前文、原爆、語り部、平和式典 知識・理解、日本国憲法、基本的人権の尊重、 国民主権、平和主義、教科書無償、投票	学習セット:黒 学習プログラム:赤
	2 国の政治のしくみと選挙<4>			
	○ 国会の働き① ○ 選挙のしくみと税金の働き① ○ 内閣の働き① ○ 裁判所の働き・まとめ①	○ 国会の働きを調べ、短文に整理して説明する。 ○ 選挙の仕組みや税金の働きを調べ、短文に整理して説明する。 ○ 内閣の働きを調べ、短文に整理して説明する。 ○ 裁判所の働きを短文に整理して説明する。 また、学習をふりかえり三権分立の関係図を作る。	国会の働き、法律、衆議院、参議院、内閣、表現 選挙、投票、選挙権、国会議員、議長、議員、政党、 税金、公共施設、消費税、表現 内閣、閣議、内閣総理大臣、国務大臣、表現 裁判所、裁判員制度、三審制、最高、高等、地方、 司法、立法、行政、国会、内閣、三権分立、憲法	
	3 子育て支援の願いを実現する政治 -児童センター-<8> ※ 選択学習			
5	○ わたしたちの願いと 児童センター① ○ あずばるの活動① ○ 市役所の働き① ○ 市議会の働き① ○ 税金の働き① ○ 学習問題のまとめ① ◎ 公園づくりについて 話し合おう①(+①時間)	○ 経験を基に、児童センターや子どもをもつ親の 願いについて話し合い、学習問題を作る。 ○ あずばるでの様々な活動について調べる。 ○ 市が、どのような考えであずばるの設立を計画 したのか調べる。 ○ あずばるの設立を決めた議会の働きを調べる。 ○ あずばる建設に必要な税金について調べる。 ○ 児童センターができるまでの政治の働きを文に まとめたり、図で示したりして話し合う。 ○ 公園をつくるとして、様々な立場の意見を予想し よりよい公園づくりの実現に向けて話し合う。	※ (震災復興の願いを実現する政治は省略)  (施設訪問)、経験を基に表現、児童センター、 設立までの課題、要望、行政の動き 興味・関心、聞き取り、経験、子育て支援、交流 取材、児童福祉法、市役所、申請、補助金、計画 市役所、市議会、議員、選挙、請願、傍聴、意見書 市の収入、税金、建設費、運営費、人件費、補助金 子育て支援、市役所、市議会、税金、 思考・判断・表現 興味・関心、思考・判断・表現、利用する世代、 避難場所、地域の人、役所の人、自分の意見表出	
	<b>II 日本の歴史【72】</b>			
	1 縄文のむらから古墳のくにへ<9>			
	◎ 歴史学習の 基本をおさえよう(導入)②	○ 地域に残る歴史的なもの・施設見学や年表調べ などを通して歴史学習の進め方を知る。	興味・関心、地域の歴史、気づきの記録・表現、 博物館、資料館、出来事、人物、遺物	

6	○ 大昔のむらのくらし①	○ 復元された遺跡や建物の写真から、縄文のむらのくらしについて考え、話し合う。	三内丸山遺跡、縄文土器、土偶、狩りや漁、貝塚、土、木の皮、石、縄文時代の食事(復元)	6-1 「縄文」学習プログラム(土器・石器・土偶等)	
	○ 板付遺跡と米づくり①	○ 米づくりの想像図を基に、米づくりが始まった頃のむらや人々の様子について話し合う。	板付遺跡、弥生時代、米づくり、思考・表現	6-2 「弥生」学習プログラム(土器・石器・青銅器)	
	○ 縄文時代と弥生時代のくらし①	○ それぞれの時代の想像図を比較しながら話し合い、人々や生活に関する学習問題を作る。	興味・関心、比較、思考・判断・表現、三内丸山遺跡、吉野ヶ里遺跡		
	○ むらからくにへ①	○ 米づくりの広がりによって、むらや人々の様子がどのように変わったのか調べる。	吉野ヶ里出土品、大型の建物、かめ棺、争い、柵、堀、指導者、王、鉄器、青銅器、貝製の輪、大陸との交易、鉄製小刀、銅剣、卑弥呼、邪馬台国	(6-2 「弥生」学習プログラム)	
	○ 巨大古墳と豪族①	○ 仁徳天皇陵(大仙古墳)の資料を基に、古墳が何のためにどのようにして造られたのか調べる。	仁徳天皇陵古墳(大仙古墳)、豪族、技術者、形、建築、土木、前方後円墳、古墳時代	6-3 「古墳」学習プログラム(鏡・石棺・馬具・武器等)	
	○ 大和朝廷と(大和政権)と国土の統一①	○ 国土が大和朝廷(政権)に統一されていく流れや大陸との交流の様子を読み取る。	大和朝廷(大和政権)、大王、豪族、渡来人、中国、朝鮮半島、大陸の文化・技術、古事記、日本書紀		
	○ 学習問題のまとめ①	○ 学習問題について調べてきたことを整理し、ノートにまとめたり新聞を作ったりする。	縄文時代、弥生時代、古墳時代、大和朝廷(政権)、豪族、王、大王、大陸との交流		
	2 天皇中心の国づくり<6>				
	○ 聖徳太子の国づくり①	○ 聖徳太子の政治に関する学習問題を作る。	十七条の憲法、冠位十二階、遣隋使・小野妹子、天皇中心、仏教、法隆寺、(曾我氏、中大兄皇子)		
	○ 大化の改新と天皇の力の広がり①	○ 聖徳太子の死後、誰がどのような国づくりをしたのかについて調べる。	中大兄皇子、中臣鎌足(藤原)、大化の改新、中国を手本に、豪族、貴族、法律(律令)、税制(租・庸・調)		
○ 仏教の力で国を治める①	○ 聖武天皇がどのように国を治めようとしたのか調べる。	平城京、木簡、賑わう都、重い税負担、病気、災害、反乱、聖武天皇、仏教の力、国分寺	6-4 「肥後国分寺」学習プログラム(土器・瓦等)		
○ 大仏をつくる①	○ 聖武天皇の大仏づくりについて調べる。	詔、国分寺、行基、菩薩、渡来人の技術、開眼式	(6-4 「肥後国分寺」)		
○ 大陸の文化を学ぶ①	○ 聖武天皇が進めた大陸との交流によって得られたものや学んだことについて調べる。	遣唐使、大陸の文化・文物、東大寺・正倉院、渡来人の技術、鑑真、唐招提寺、中国の文化			
○ 学習問題のまとめ①	○ 聖徳太子が目指した国づくりや、その後について国づくりを進めた人物についてまとめる。	天皇、律令、仏教、大仏づくり、大陸の文化・文物			
3 貴族のくらし<3>					
7	○ 貴族と藤原道長①	○ 図や写真を基に貴族のくらしを想像し、藤原氏などの貴族に関する学習問題を作る。	藤原道長、貴族、寝殿造り、和歌、年中行事・儀式		
	○ 貴族のくらしの中から生まれた文化①	○ 貴族のくらしの中から、どのような文化が生まれてきたのか調べて話し合う。	日本風の文化、衣装、大和絵、かな文字、紫式部、源氏物語、清少納言、枕草子、随筆、小倉百人一首		
	○ 今に伝わる年中行事①	○ 今に伝わる当時の年中行事について調べ、平安時代のまとめをする(キャッチコピー作り)。	年中行事(絵巻)、正月行事、端午の節句、七夕、加茂祭(葵祭)、曲水の宴、貴族、日本風の文化		
	4 武士の世の中へ<6>				
	○ 武士の登場と武士のくらし①	○ 武士の館の想像図を基に、くらしの様子や武士の役割について学習問題を作る。	資料の読み取り、貴族との比較、思考・表現、武士、世の中の変化、武器、領地を守る、源氏		
○ 武士の政治の始まり①	○ 武士が、どのようにして勢力をのばしていったのか調べる。	朝廷・貴族との関わり、武士団、源氏と平氏、平清盛、太政大臣、厳島神社			
○ 源氏と平氏が戦う①	○ 平氏と源氏の権力や隆盛について読み取る。	源氏と平氏、源頼朝、源義経、壇ノ浦の戦い、御家人、守護と地頭、征夷大將軍、鎌倉幕府			

### 6-3の説明

前の数字「6」は、「学年:6年」  
後の数字「3」は、その学年での  
「通し番号」  
つまり、【6年生で3番目の内容例】

9	○ 頼朝が東国を治める①	○ 鎌倉幕府を開いた頼朝の政治の仕組みについて調べる。	ご恩と奉公、いざ鎌倉、御家人、鎌倉街道、北条政子、北条氏、執権、承久の乱、御成敗式目	
	○ 元の大軍がせめてくる①	○ 元との戦いと、その後の鎌倉幕府(の政治)に与えた影響について考える。	元との戦い(元寇)、てつはう、一所懸命、ご恩と奉公の関係が…、御家人、竹崎季長、幕府への不満	
	○ 学習のまとめ①	○ 武士や鎌倉幕府の政治についてまとめる。	武士、武士団、征夷大將軍、ご恩と奉公、一所懸命	
	5 今に伝わる室町文化<3>			
	○ 足利義政が建てた銀閣①	○ 銀閣と金閣の写真を見比べ、室町時代に関する学習問題を作る。	金閣・足利義満、銀閣・足利義政、書院造(東求堂)、室町幕府、明(中国)との貿易	6-5「肥後の絵画―雪舟流を受け継いだ矢野派」 (6-5「肥後の絵画」)
	○ 新しい文化が生まれる①	○ 室町時代の文化の特色について調べる。	墨絵、雪舟、水墨画、茶の湯、生け花、枯山水	
	○ 室町文化と現在のつながり・まとめ①	○ 室町時代に生まれた文化と現在の日本文化とのつながりについて考える。	田植え、田楽、地域の祭り、盆踊り、無形文化遺産、能や狂言、能面、観阿弥・世阿弥、食生活、室町文化	
	6 戦国の世から天下統一へ<6>			
	○ 戦国大名の登場①	○ 長篠の戦いの頃の世の中について話し合う。	戦国大名、鉄砲、火縄銃、戦国の世、織田、豊臣	6-6「豊臣秀吉と加藤清正」学習プログラム
	○ 天下統一を進めた二人の武将①	○ 教科書の年表や資料を基に、織田信長・豊臣秀吉に関する学習問題を作る。	天下統一、織田信長、豊臣秀吉、天正少年使節	
○ ヨーロッパ人の来航①	○ 戦国時代の日本と外国との関係を調べる。	スペイン、ホルカル、宣教師、キリスト教、鉄砲、南蛮貿易		
○ 安土城と織田信長①	○ 天下統一への信長の歩みを読み取る。	天下布武、安土城、鉄砲、楽市・楽座、本能寺の変		
○ 大阪城と豊臣秀吉①	○ 秀吉の天下統一と、その後の政策を調べる。	関白、大阪城、検地と刀狩、百姓、中国・明への出兵		
○ 学習のまとめ①	○ 信長と秀吉の天下統一への歩みをふりかえりテーマを決めてパネルディスカッションをする。	教科書のテーマを参考に、関心、思考・判断・表現		
7 江戸幕府と政治の安定<6>				
10	○ 徳川家康と江戸幕府①	○ 家康の全国支配の歩みを読み取り、江戸幕府による政治に関する学習問題を作る。	関ヶ原の戦い、征夷大將軍、江戸幕府、親藩・譜代・外様大名、一国一城令、大名の配置	6-7「熊本城出土品」学習プログラム(瓦・陶磁器等)
	○ 将軍による支配の安定①	○ 家康から秀忠、家光に引き継がれた江戸幕府の政治について調べる。	武家諸法度、日光東照宮、町の賑わい、家光、江戸幕府の仕組み	
	○ 大名の取りしまりと参勤交代①	○ 参勤交代制度による幕府の政治と大名の関係について考える。	参勤交代、費用、土木工事、東海道、五街道、飛脚、大名屋敷、入り鉄砲と出女	(6-7「熊本城出土品」)
	○ 人々のくらしと身分①	○ 身分制度と人々のくらしについて調べる。	身分制度、城下町、各地域、年貢、厳しい差別	
	○ キリスト教の禁止と鎖国①	○ 幕府がキリスト教を禁止した理由や鎖国中の外国との交易について調べる。	朱印状貿易、日本町、島原・天草一揆、踏み絵、鎖国、出島、朝鮮通信使	
	○ 学習のまとめ①	○ 江戸幕府の政治・政策と様々な立場の人々の思いをふりかえり、まとめる。	知識・理解、思考・判断・表現、江戸幕府、参勤交代、身分、鎖国	
	8 町人の文化と新しい学問<5>			
○ 江戸や大阪のまちと人々のくらし①	○ 江戸や大阪の人々の楽しみや、当時の社会・文化・学問などに関する学習問題を作る。	興味・関心、思考・表現、政治、経済、商業、文化、学問、蘭学、国学、歌舞伎、浮世絵、杉田、本居	6-8「江戸時代の熊本」	
○ 人々が歌舞伎や浮世絵を楽しむ①	○ 人々が親しみ楽しんだ歌舞伎や浮世絵について調べる。	歌舞伎、近松門左衛門、人形浄瑠璃、浮世絵、歌川広重、東海道五十三次、マネ、ゴッホ	6-9「熊本発！超絶技巧―生人形の世界―」	
○ 新しい学問・蘭学①	○ 蘭学などの新しい学問が社会や人々に与えた影響について考える。	蘭学、杉田玄白、前野良沢、解体新書、医学、地理学、伊能忠敬、(外国船打ち払い令)		
○ 国学の発展と新しい時代への動き①	○ 国学と人々への影響、江戸時代後半の幕府や藩に対する世の中の動きについて調べる。	国学、万葉集、本居宣長、古事記伝、寺子屋、百姓一揆、打ちこわし、大塩平八郎、洪染一揆		

	○ 学習のまとめ①	○ 作った学習問題、江戸時代の学問や文化についてまとめる(特色を表すキャッチフレーズ)。	知識・理解、思考・表現、幕府、政策、学問、文化、代表的な人物、(藩校)	
	9 明治の国づくりを進めた人々<7>			
11	○ 江戸から明治へ①	○ 2枚の日本橋付近の絵を比較し、江戸から明治への変化について話し合い、学習問題を作る。	寺子屋、明治時代の小学校、明治維新、洋服、馬車、まちの様子、ガス灯	6-10「熊本と明治の新しい世」
	○ 若い武士たちが幕府をたおす①	○ 明治維新を進めた人々の思いや行動、幕府(旧幕府)と明治新政府の動きについて考える。	ペリー、開国、日米和親条約、日米修好通商条約、代表的な人物、薩長同盟、五箇条の御誓文)	
	○ 大久保利通と明治新政府の改革①	○ 欧米に学んだ大久保らが進めた新政府の取組について調べる。	大久保利通、木戸孝允、廃藩置県、富国強兵、殖産興業(近代工業)、徴兵令、地租改正	
	○ 新しい世の中の文化や生活①	○ 明治時代になってからの人々の生活の変化について調べる。	文明開化、四民平等、福沢諭吉、鉄道、郵便制度、電報、学制、小学校、留学生、ガス灯、食生活	
	○ 板垣退助と自由民権運動①	○ 政府の改革に不満をもつ人々の行動や、西南戦争後の政府の動きをつかむ。	士族の反乱、西南戦争、武力から言論へ、板垣退助、自由民権運動、国会開設の要求、北海道、沖縄	
	○ 伊藤博文と国会開設、大日本帝国憲法①	○ 政党の結成から大日本帝国憲法の発布、国会開設までの動きを調べる。	板垣、自由党、大隈重信、立憲改進黨、内閣、天皇、大日本帝国憲法、国会、貴族院、衆議院、選挙権	
	○ 学習のまとめ①	○ 明治維新を進めた人々の業績をふりかえり、作った学習問題についてまとめる。	代表的な人物、開国、文明開化、富国強兵、自由民権運動、大日本帝国憲法、天皇の権限	
	10 世界に歩み出した日本<6>			
	○ 条約改正をめざして①	○ 不平等条約による影響や、条約改正に向けた政府の取組などに関する学習問題を作る。	ノルマントン号事件、治外法権、条約改正、鹿鳴館、エルトゥール号(トルコ船)の遭難	6-11「熊本:明治の産業」
	○ 発展していく日本①	○ 日本の近代的な国づくりと、不平等条約改正に向けた陸奥宗光の働きを調べる。	製糸業、紡績業、工女の働き、外務大臣・陸奥宗光、領事裁判権の撤廃	
	○ 中国やロシアと戦う①	○ 二つの戦争の理由・状況・結果を読み取る。	日清・日露戦争、植民地、東郷平八郎、国民の不满	
	○ 世界へ進出する日本①	○ 日露戦争後の日本と植民地、日本と諸外国の関係、発展する日本の医学・文学について。	韓国併合、土地制度の変更、朝鮮の独立運動、小村、関税自主権、北里、野口、国際的地位の向上	
	○ 生活や社会の変化①	○ 産業の発展などによって、人々の生活や社会、人々の意識がどのように変化したのか調べる。	産業発展、鉱毒問題、米騒動、労働運動、民主主義、普通選挙、女性運動、差別を無くす運動、関東大震災	6-12「戦時中の暮らし」学習プログラム
	○ 学習のまとめ①	○ 不平等条約の改正に向けた日本の努力や、日本の立場・国民生活の変化についてまとめる。	知識・理解、思考・判断・表現、条約改正、製糸業、紡績業、日清・日露戦争、国際的地位、民主主義	
	11 長く続いた戦争と人々のくらし<7>			
12	○ 世界文化遺産の原爆ドーム①	○ 被爆前後の写真や年表資料などを基に、戦争や人々のくらしに関する学習問題を作る。	原子爆弾、世界文化遺産、平和記念資料館、平和祈念式典、思考・表現	6-12「戦時中の暮らし」学習プログラム
	○ 中国との戦争が広がる①	○ 中国との戦争拡大の様子や背景を読み取る。	満州、国内の不景気、満州事変、日中戦争	
	○ 戦争が世界に広がる①	○ 戦争が世界に広がっていく過程を調べる。	世界情勢、ドイツ・イタリアとの軍事同盟、資源を求め東南アジアへ、米英との対立、太平洋戦争、赤紙	
	○ すべてが戦争のために①	○ 戦時下において、人々がどのような生活を送っていたのか調べる。	戦時体制、戦争標語、労働力不足、総動員、報道・出版の制限、集団疎開、学校での訓練	
	○ 空襲で日本の都市が焼かれる①	○ 空襲によって日本各地の都市がどのような被害を受けたのか調べる。	東京大空襲、空襲、焼夷弾、多くの犠牲、聞き取り	
	○ 原爆投下と戦争の終わり①	○ 沖縄戦や原爆投下、終戦について調べる。	アメリカ軍の上陸、沖縄戦、平和の礎、広島・長崎への原爆投下、ソビエト連邦軍の侵攻、玉音放送、降伏	
	○ 学習のまとめ①	○ 戦争と生活への影響などについてまとめる。	満州、太平洋戦争、戦時体制、空襲、原爆投下	

	12 新しい日本、平和な日本へ<8>		
1	○ 終戦直後の人々の暮らし①	○ 写真を見て気づいたことや疑問などを話し合い戦後の人々の暮らしに関する学習問題を作る。	興味・関心、写真や資料の読み取り、思考・表現、青空教室
	○ 民主主義による国をめざして①	○ 戦後の日本における様々な社会の改革について調べる。	戦後改革、民主主義の国、選挙制度改革、学校教育、義務教育、日本国憲法、女性の選挙権
	○ 再び世界の中へ①	○ 日本が国際社会に復帰するまでの過程や産業が発展していく状況を読み取る。	国際連合、朝鮮戦争、サンフランシスコ講和会議、平和条約、日米安保、三種の神器、集団就職
	○ 高度経済成長の中の東京オリンピック①	○ 産業の発展と東京オリンピックの関係、産業と公害などの環境問題との関係について考える。	東京オリンピック・パラリンピック、東海道新幹線、大阪万博、コンピュータ、国民所得、国民総生産額、3C、水俣病
	○ 変化の中の日本①	○ 近年の世界情勢や国内の課題にふれたり、多発する自然災害について話し合ったりする。	冷戦、紛争、バブル経済、不景気、少子高齢化、環境問題、自然災害、ボランティア、防災・減災
2	○ これからの日本を考えよう①	○ 国際社会の一員として、日本が目指すべき姿や解決すべき課題について話し合う。	世界に誇る文化や技術、環境問題、基地問題、領土、拉致、少子高齢化、人権、防災・減災、国際協調
	○ 学習のまとめ①	○ 戦後の日本の歩みや、人々の生活の変化の様子を年表にまとめる(一言コメント・キャッチフレーズ)。	知識・理解、思考・判断・表現、戦後改革、国際連合、東京オリンピック、自然災害、ボランティア、地域
	◎ 歴史学習をふりかえろう①	○ 学習をふりかえり、歴史上の人物や出来事から学んだことをまとめて発表し合う。	歴史から学ぶ、現在の社会や生活との関わり、思考・判断・表現(意見文)
	Ⅲ 世界の中の日本【14】		
	◎ 人類共通の願い①	○ わたしたち人類共通の願いについて話し合う。	平和な国際社会、交流、役割、国際的な課題…
	1 日本とつながりの深い国々<7>		
	○ 日本と関係の深い国々を探そう①	○ 生活経験や学習経験を想起し、日本とのつながりが深い国々について話し合う。	5年生での学習(貿易・経済)、外国産の品々、文化やスポーツ交流、興味・関心、思考・表現
	○ 調べる国を決めよう① (※選択学習へ)	○ 日本とのつながりが深い国を選び(1カ国)、解決したい学習問題を調べる計画を立てる。	興味・関心、学校の様子、生活の様子、気候、国旗、産業、衣・食・住、習慣や文化・スポーツ
2	A アメリカと日本<3>	(選択)	
	○ アメリカ合衆国と日本との関係について調べよう③	○ 資料や聞き取りなどを基に、「学校の様子、人々の暮らしと年中行事、産業と多文化社会」などのテーマで詳しく調べ、工夫してまとめる。	ゲストティーチャー・テレビ電話の活用、貿易相手、交流、学校の時間割、人種・民族、気候、産業、スポーツや文化(日本と比較)、グローバル化
2	B 中国と日本<3>	(選択)	
	○ 中華人民共和国と日本との関係について調べよう③	○ 資料や聞き取りなどを基に、「人々の生活、伝統的な文化、経済発展の様子」などのテーマで詳しく調べ、工夫してまとめる。	中国に学んだ制度や文化、(2015年まで)一人っ子政策、貿易、観光、万里の長城、人口、中華料理、春節の行事、多民族、自治区、経済特区
2	C 韓国と日本<3>	(選択)	
	○ 大韓民国と日本との関係について調べよう③	○ 資料や聞き取りなどを基に、「人々の生活、韓国の文化と日本の交流、産業の発展の様子」などのテーマで詳しく調べ、工夫してまとめる。	留学生の話、ICT活用、ソルラル(旧正月)行事、韓国式サウナ、キムチ、儒教の教え、過去の歴史、スポーツ・文化交流、電気機械、造船、ハブ空港
2	D サウジアラビアと日本<3>	(選択)	
	○ サウジアラビアと日本との関係について調べよう③	○ 資料や聞き取りなどを基に、「気候に合わせた暮らしと宗教、人々の生活、石油の産出国」などのテーマで詳しく調べ、工夫してまとめる。	気候と産業、広い砂漠、石油産出国、アラビア語、イスラム教と生活、コーラン、礼拝、メッカ巡礼、ラマダン、男女の区別、国民福祉、観光産業
	○ 学習のまとめ①	○ 学習問題について調べてきたことを話し合い、自分の考えを意見文にまとめて発表する。	興味・関心、思考・判断・表現、グローバル化、日本との類似点・相違点

2	◎ 国際交流について 考えよう①	○ オリンピックやパラリンピックなどのスポーツ 大会(や文化)と国際交流について調べる。	国際交流・国際理解、自国のよさ、他国のよさ、 互いを認め尊重する態度、多文化共生、行動化
2 世界の未来と日本の役割<6>			
3	○ 世界各地で起こる紛争①	○ 紛争に関するニュースを基に、世界の様々な 課題と解決に向けた取組について考える。	紛争、地球温暖化、貧困、難民、食料、世界遺産、 国際連合、ユニセフ、海外協力隊、日本の役割
	○ 国際連合で働く人々①	○ 国際連合の主な目的や活動内容と、加盟国と しての日本の働きについて知る。	国際連合、国連憲章、総会、ユニセフ、ユネスコ、 紛争予防・調停、平和維持活動、平和、軍縮
	○ 持続可能な社会を めざして①	○ 持続可能な社会の実現に向けた国連や日本の 努力や工夫などについて調べる。	生活と環境のバランス、環境問題、持続可能な社会、 SDGs(…開発目標)、日本の役割、世界との協力
	○ 国際協力の分野で 活躍する人々①	○ 日本が現在行っている様々な国際協力の取組 について調べる。	国際協力、ODA(政府開発援助)、青年海外協力隊、 NGO(非政府組織)、教育・医療・農業・環境分野
	○ 学習のまとめ①	○ 国連や日本の国際協力の取組をふりかえり、 自分の考えを意見文にまとめて発表する。	国際連合、紛争、持続可能な社会、国際協力、 ODA、NGO、思考・判断・表現
	◎ これからを生きるわたしたち にできること①(例:紛争を…)	○ これまでの学習を基に、よりよい社会を創るため に今できること、将来したいことなどをまとめる。	世界的な課題、未来への希望、地域社会の一員、 国際社会・日本の一員、思考・判断・表現

全:105時間計画